

凡友

大阪産業大学校友会会報

Contents

第69回通常代議員会報告 他	2～5
座談会【産大OBからの提言】第2回	6～9
学園便り（ホームカミングデー案内 他）	10～11
校友の活躍ぶり拝見	12
「東日本大震災」・「台風12号」のお見舞い金の御礼とご報告	13
子女入試についてのお知らせ 他	14～15
支部レポート	16～19
私たち、がんばりました	20～21
校友会からのお知らせ	22～23

越後片貝まつり 浅原神社秋季例大祭奉納大煙火
(撮影者・新潟県支部長 内山義雄)

第69回通常代議員会報告

座談会【産大OBからの提言】シリーズ第2回

第 **83** 号
2012・秋

第 69 回通常代議員会報告



第69回代議員会が、平成24年5月26日(土) 14時より「ユニピアささやま(兵庫県篠山市矢代)」にて開催されました。代議員会構成員169名、うち出席者114名、委任状48名、欠席者7名でした。

司会進行は新村彰隆幹事(S55交機)。校歌斉唱、校友会の物故者黙祷がなされたのち、美内照男会長より、本代議員会は会則改正後初めての決算・予算を同時に審議すること、懇親会参加費を今回より徴収させていただくことになった経緯が説明されました。

また、校友会としても今後会の運営を存続させていくための、思い切った改革が必要であることなどが述べられました。

続いて、永年勤続者と表彰支部が紹介され、美内会長より表彰状と記念品が贈呈されました。

議事に入り、議長には自薦により京都府支部の田中存代議員(S47短自・S50経営)、副議長には山田卓雄兵庫県東支部長(S38交短運)が指名され、多数の拍手をもって承認されました。

報告事項

(1) 東日本大震災及び台風12号への対応については、本号記事をご覧ください。

(2) その他では、新代議員及び新支部長が紹介され、引き続き校友会事務局運営規程の変更に伴う担当部局、

担当者の紹介がなされました。一覧を掲載いたします。

審議事項

(1) 役員辞任の件は、昨年度の第68回代議員会報告にありますように役員辞任について経過報告があり、新会則に則って審議が行われ承認されました。

(2) 役員の欠員に伴う役員補充選任の件は、副会長に宮本芳文幹事(S52交機)が承認されました。

(3) 平成23年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表・財産目録承認の件並びに監査結果報告は、福井義員会計長(S52土木)より説明がなされたのち、田村満喜雄会計監事(S37交短)より会計監査報告がなされ、審議の後承認されました。



(4)平成24年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の承認の件は、福井会計長から、平成24年度事業計画(案)及び収支予算書(案)についての説明があり、合わせて特別費以外の一般会計の通信費等の予算については平成24年4月から執行させていただいていると報告があり、審議の後承認されました。

(5)会則の一部改正(案)の承認の件は、宮本事務局長から、文言の変更が主な改正となる会則の一部改正の説明がなされ、承認されました。

通常代議員会は14時10分～17時10分の予定でしたが、白熱した議論が交わされ、終了予定時間を2時間も過ぎた19時に閉会しました。



代議員会 挨拶

校友会会長

美内 照男(S44機械)



本日は、第69回大阪産業大学校友会通常代議員会開催に当たり、出席していただき、誠に有り難うございます。

今回の代議員会は会則改正後初めての開催であり、平成23年度の決算、事業報告・監査報告及び平成24年度の事業計画案、収支報告書案の審議をお願いすることになっております。

代議員会開催の案内状に懇親会参加費徴収のお願い文書の同封について、かねてより懇親会費の負担は、多くの方々より徴収すべきであるとの提言があり、急遽、今回より徴収させていただくことになり、ご理解のほどお願い申し上げます。

昨年の3月11日に発生した東日本大震災では多数の方々犠牲になり、未だに避難生活を送っておられます。また、9月に発生した「台風12号」による和歌山、奈良、三重県において、甚大な被害が起きました。東日本大震災と台風12号による災害の義援金の募金活動をするようになりました。

会長として、平成23年3月19日に挙行された、平成23年度卒業式に出席致し、2,028名が卒業されました。昭和25年4月大阪交通短期大学が設立され、昭和27年3月に1期生75名が卒業されて、我が大学の歴史が始まりました。平成23年度卒業生を加えて卒業生総数が81,982名となりました。校友会支部も海外3支部、国内35支部を擁する大所帯となりました。

校友会が設立されて今年で42年目を迎えます。3年後には大阪交通短期大学設立65年、大阪産業大学設立50年、校友会設立45年の節目の素晴らしい年を迎えます。

しかしながら、少子化が一段と進み、2030年(18年後)に受験生が約85万人程になります。2010年現在、778校の大学があり、その内約4割が定員割れの状況で、ここ3、4年が勝負の年と言われております。

校友会としても、厳しい現実が目の前に追っております。今後、会の運営・存続に向けて、思い切った改革が必要です。校友会の運営について、(1)「時代に即した会の運営」①代議員会を年1回の開催、②IT化による業務連絡の簡素化、(2)「財政の安定的な確保」、(3)「短期・中期・長期的な視野での改正」として、「改革検討委員会」を設置し進めて参りました。

私自身、会長として今年で8年目に入りました。今までは、卒業生のための会と思い運営してきましたが、学生会員の方々との付き合いが希薄と感じています。

そこで卒業生と学生が共に大学・学園を育て上げていかなくては、大学の伝統も生まれてこない、これからは、卒業生だけの校友会から在生も校友会会員でなければならない。先輩として後輩のために何をしてあげられるか、新入生に対して大学生活のアドバイス、先輩の実社会の経験談を後輩に伝え、就職活動の手助け、OB・OGと在学生のクラブの応援にとかかわりをもつことにより、卒業後、各支部との繋がりも生まれてきます。

「まかぬ種は花も実も付きません」校友たちのために「力」を注いでいきましょう。そして素晴らしい校友会に育てましょう。

第 69 回通常代議員会報告

表彰者一覧

(敬称略)

永年勤続	30年 高見 新一(S51土木) 坂本 達彦(S55機械) 20年 徳田 明彦(S62機械Ⅱ)
支部表彰	10周年 長崎県支部



新代議員・新支部長紹介

新代議員	西村 新一(S39交短自) 京都府 余西 孝之(S44交機) 富山県 細井 巳喜男(S56交機) 広島県 竹内 真道(H7土木) 広島県
新支部長	愛媛県支部 古瀬 卓夫(S43交短Ⅱ) 京都府支部 白藤 中生(S43交機) 滋賀県支部 服部 嘉雄(S53交機)



事務局担当者一覧(平成24年4月1日現在)

事務局	事務局長 宮本 芳文	事務局長次長 高見 新一	会計長 福井 義員
	総務部長 高見 新一	副部長 有田 銅司	副部長 弓場 修治
	運営事業部長 能智 正雄	副部長 木村 寛	副部長 神馬 克之
	広報事業部長 森本 勉	副部長 宮井 義裕	
	事務長 杉本 兵二		
	事務員 英 美和子 西山 仁美 藤井 智加(6月底務課に異動)		



第 2 回支部長懇談会報告



第2回支部長懇談会が、代議員会の翌5月27日(日) 9:30より開催されました。

支部長懇談会の議長を赤田護兵庫県南支部長(S45機械Ⅱ)が務め、新支部長3名の自己紹介が行われたのち会議に入りました。

以下に概要を示します。

- (1)「全国支部長会議」の発足、経過および活動報告(赤田兵庫県南支部長) 議長:川上清治(大阪市・S45短自)、副議長:松田 始(大阪中・南河内・S45土木)、伊藤茂男(兵庫県西・S47機械)、山田卓雄(兵庫県東・S38交短運)、事務局長:赤田 護(兵庫県南・S45機械Ⅱ)。各支部の活性化と校友会をサポートする為に設置し、昨年度は4回開催。
 - (2) IT・メールの使い方、情報活動について(森本広報事業部長)。
 - (3)各支部のメールアドレスの活用について(宮本事務局長)。
- 続いて質問・要望についての意見が出され、11:30に閉会しました。

収支決算書・収支予算書

平成23年度 収支決算書 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

1. 一般会計
【本部事務局】 (単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
校友会費	78,900,000	77,880,000	総務部	13,649,000	10,013,375
会費収入	258,000	0	運営部	12,510,000	9,372,189
雑収入	60,000	105,000	編集部	19,938,000	18,513,853
			支部推進部	13,220,000	11,510,960
			IT部	2,250,000	706,904
			予備費	7,651,000	1,200,005
(小計)	79,218,000	77,985,000	(小計)	69,218,000	51,317,286
前年度繰越金	20,000,000	18,954,754	特別会計繰入金	30,000,000	18,954,754
			次年度繰越金	0	26,667,714
合計	99,218,000	96,939,754	合計	99,218,000	96,939,754

【各部門】 (単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
繰入金	61,567,000	50,117,281	会議費	4,298,000	2,399,914
予備費	7,651,000	1,200,005	代議員会費	2,250,000	948,582
			通信費	690,000	393,952
			印刷費	460,000	428,371
			会報費	19,358,000	18,019,129
			備品費	230,000	290,105
			旅費交通費	8,039,000	5,902,969
			慶弔費	1,880,000	1,464,532
			消耗品費	300,000	330,551
			記念品費	4,880,000	4,049,213
			助成金	12,071,000	11,766,901
			人件費	3,521,000	2,459,308
			貸借費	360,000	286,406
			福利費	50,000	500
			大学祭参加費	250,000	297,834
			会員住所管理費	300,000	157,500
			HPサーバ維持費	108,000	107,572
			HPサイトサポート費	252,000	252,000
			コンテンツ制作費	1,200,000	123,380
			雑費	1,070,000	438,562
			予備費	7,651,000	1,200,005
合計	69,218,000	51,317,286	合計	69,218,000	51,317,286

2. 特別会計 (単位:円)

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	447,060,079	417,093,856	有価証券評価差額金	0	369,671
受取利息	2,430,000	2,373,804	次年度繰越金	449,490,079	438,052,743
一般会計より繰入	0	18,954,754			
合計	449,490,079	438,422,414	合計	449,490,079	438,422,414

平成24年度 収支予算書 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1. 一般会計
【本部事務局】 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
会費	73,740,000	事務部	12,128,000
特別会計繰入収入	438,422,000	運営事業部	23,340,000
雑収入	2,331,000	広報事業部	28,004,000
前年度繰越金	26,667,000	会費等調整引当金	323,370,000
		運営安定引当金繰入	95,000,000
		周年記念事業等	50,000,000
		引当金繰入	9,318,000
		予備費	9,318,000
合計	541,160,000	合計	541,160,000

【事業費内訳】 (単位:円)

科目	総務部	運営事業部	広報事業部
会議費	3,078,000	2,060,000	960,000
協賛費	0	500,000	0
通信費	440,000	90,000	0
印刷費	250,000	110,000	0
会報費	0	0	20,246,000
備品費	200,000	0	0
旅費交通費	1,910,000	3,485,000	2,178,000
慶弔費	1,460,000	0	0
消耗品費	350,000	0	0
記念品費	0	4,380,000	0
助成金	0	12,645,000	0
人件費	2,220,000	0	0
貸借費	300,000	0	0
福利費	20,000	0	0
大学祭参加費	300,000	0	0
会員住所管理費	200,000	0	0
アンケート費	600,000	0	0
HPサーバ維持費	0	0	110,000
HPサイト管理費	0	0	260,000
HPマイナーチェンジ費	0	0	300,000
取材費	0	0	1,600,000
企画事業費	0	0	1,450,000
広報費	0	0	400,000
機材設備費	0	0	350,000
雑費	800,000	70,000	150,000
合計	12,128,000	23,340,000	28,004,000

2. 特別会計 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
平成22年度繰越金	417,093,856	平成24年度一般会計へ繰入	438,422,414
平成23年度繰入金 (22年度一般会計剰余金より)	18,954,754		
平成23年度受取利息	2,373,804		
合計	438,422,414	合計	438,422,414

校友会活動報告 (H24.4.1 ~ H24.9.30)

- 4月
- 1日(日) 平成24年度入学宣誓式(大学体育館)
 - 7日(土) 運営事業部会(梅田サテライト)
 - 7日(土) 臨時幹事会(梅田サテライト)
 - 14日(土) 平成23年度会計監査(校友会会議室)
 - 14日(土) 特別職との懇談会(梅田ハービス)
 - 21日(土) 運営事業部会(梅田サテライト)
 - 21日(土) 広報事業部会(梅田サテライト)
 - 21日(土) 幹事会(梅田サテライト)
 - 22日(日) 徳島県支部総会(ホテルモアナコースト)
- 5月
- 12日(土) 正副会長・新旧部長会議(校友会会議室)
 - 12日(土) 改革検討委員会(大学16号館3階会議室)
 - 12日(土) 幹事会(大学16号館3階会議室)
 - 12日(土) 大阪泉州支部総会(リーガロイヤルホテル堺)
 - 19日(土) 臨時幹事会(梅田サテライト)
 - 26日(土) 臨時幹事会(ユニトピアささやま)
 - 26日(土) 第69回代議員会(ユニトピアささやま)
 - 27日(日) 第2回支部長懇談会(ユニトピアささやま)
- 6月
- 3日(土) 富山県支部総会(名鉄トヤマホテル)
 - 9日(土) 長崎県支部総会(割烹 幸楽)
 - 9日(土) 兵庫県北支部総会(丹波悠遊の森)
 - 9日(土) 運営事業部会(梅田サテライト)
 - 16日(土) 特別職との懇談会(梅田サテライト)
 - 16日(土) 幹事会(梅田サテライト)
 - 16日(土) 広報事業部会(梅田サテライト)
 - 17日(日) 兵庫県西支部総会(ホテル日航姫路)
 - 24日(日) 産大高同窓会 総会・懇親会(ホテルグランヴィア大阪)
- 7月
- 1日(日) 兵庫県東支部総会(ホテルホップインアミング)
 - 6日(金) 改革検討委員会(梅田サテライト)
 - 14日(土) 広報事業部会(梅田サテライト)
 - 14日(土) 運営事業部会(梅田サテライト)
 - 14日(土) 幹事会(梅田サテライト)
 - 21日(土) 愛媛県支部総会(道後温泉 にぎたつ会館)
- 8月
- 4日(土) 広報事業部会(梅田サテライト)
 - 4日(土) 経営学部座談会(梅田サテライト)
 - 18日(土) 改革検討委員会(梅田サテライト)
 - 25日(土) 兵庫県南支部総会(シーサイドホテル舞子ピラ神戸)
- 9月
- 1日(土) 香川県支部総会(酔灯屋)
 - 7日(金) 広報事業部会(梅田サテライト)
 - 8日(土) 京都府支部総会(からすま京都ホテル)
 - 9日(日) 大阪北河内支部総会(御在所バスツアー)
 - 9日(日) 新潟県支部総会(プラザ片山)
 - 12日(水) 第23回ゴルフ大会(瀬田ゴルフクラブ)
 - 15日(土) 幹事会(梅田サテライト)
 - 15日(土) 広報事業部会(梅田サテライト)
 - 15日(土) 運営事業部会(梅田サテライト)
 - 22日(土) 大分県支部総会(花邨)
 - 29日(土) 9月期学位授与・卒業式(多目的ホール)
 - 30日(日) 大阪市支部総会(梅田サテライト)

今、大阪産業大学と後輩学生たちに望むこと

——座談会シリーズ第2回は、経営学部の元教員、OBの皆さんにお集まりいただき、企業や団体の第一線で活躍しておられるご経験から、大学に望むこと、後輩学生へのアドバイスや激励など、ご意見ご提言を伺います。

座談会：平成24年8月4日(土曜日) 15:00～17:00

場所：大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス(大阪駅前第3ビル19階)

【出席者】(敬称略)

元教員

遠藤 一久 平成15年3月定年退職。その後、1年間客員教授。平成15年10月名誉教授。現在79歳。経営学部長、ラグビー部のお世話を部長として長年やってこられた。

石原 肇 平成16年3月定年退職。その後、1年間客員教授。平成16年6月名誉教授。現在76歳。野球に造詣が深く、本学野球部顧問の傍ら、阪神大学野球連盟理事長、(財)日本学生野球協会評議委員、(財)全日本大学野球連盟評議員などの要職を歴任。

(S48年度経営卒)

森本 勉 卒業後、鉄鋼商社に就職、昭和61年不動産業を創業、平成5年日東住販株式会社を設立し代表取締役役に就任、現在に至る。

(S49年度経営卒)

有田 鋼司 卒業後、京都信用金庫入社。昭和60年四條畷市商工会に経営指導員として任用され、地域中小企業への経営支援や地域活性化事業に従事。平成20年事務局長に就任、現在に至る。

(S56年度経営卒)

中井 貴朗 卒業後、株式会社トラベル日本へ入社。平成8年5月に同社、大阪産業大学営業所を開設。現在、同社、西日本事業部長兼大阪支店長。

吉岡 政昭 卒業後、京都みやこ信用金庫(現：京都中央信用金庫)入社。38歳で支店長。京都中央信用金庫へ事業譲渡後、三洋興業(株)に転籍、常務取締役総務部長歴任。現在は民主党京都府総支部連合会勤務。

■社会から求められる学生像とは？



石原：私が大阪産業大学にお世話になったのは、昭和46(1971)年4月、大学が非常にしんどかった時期で、紛争の真っ最中です。産大にお世話になるきっかけは、遠藤先生と牟礼先生、このお二人が生徒募集のために九州の高校を回られた。その途上で、当時私が勤務していた長崎県立国際経済大学(現：長崎県立大学)にお二人でお訪ねいただきました。それがきっかけで産大にお世話になりました。



石原：我々二人は産大の一番しんどい時期を知っている教員だと思います。

遠藤：その当時、苦労した学生諸君というのは、その後、頑張っでそれぞれの道で成功していると思います。やはり、今の時代でもそうだと思いますが、あまり苦労もなく、安易に大学出て、ただ、就職して、というのは、現代社会でも求めていないので

はないか。少々のがあっても耐え抜くようなタイプの学生の方が、社会から求められると思います。

石原：非常にこのテーマは難しいテーマだと思います。というのは、求める側の社会そのものが大混乱しています。卒業して社会へ出た、第一歩が失業者。でも、これが今の社会です。私は今の支配者が求めることにそのまま迎合して行ったらいかんと思うのです。逆に、自分の頭で考え、苦労して、自分で一生懸命考えて、それで、この現状を変えていくという努力、自分も含めて、それが非常に求められるのではないかと。

森本：そういう意味では中井さん、卒業生であり、教える立場にある、と言うところで、どうでしょうか？



中井：私は、旅行会社ですから、企業の社長さんや総務部さんと、よくお話しをさせていただく機会があります。キャリアセンターからも就職のことをよく頼まれますが、お客様から産大の学生は、「おとなしい」ということをよく言われます。産大と他大学と見比べた場合、「おとなしい」、すなわち、自分の意見をはっきり言えない、というのは結構目立ちます。同点であれば、活発な意見、要するに熱心、発言もしっかりしたことを言える、その辺り、現代社会が求める学生像ではないかと思っています。



■大学時代に何を身につけておくべきか



森本：有田さん、10年経てから、一念発起して一生懸命勉強されて資格を取っておられるようですが、大学時代に何を身に付けておくべきか、その辺りのお話をしていただけませんか？

有田：まず、当時私は大学に入ったときにビックリした事が3つあります。一つ目は、体育会系の方々から部活に強力に引き込まれた事。二つ目が学生運動。

石原：死者が出ましたからね。

有田：三つ目が、大学のキャンパスが、イメージじゃなかった。すごく野原が多くって、空き地が多くって(石原：あの頃な)、そのときのゼミが石原先生だった。ただ、私はあまり良い学生ではなくって、あまり参加しなかった。なぜかという、お金がなかった。あの時ね。

石原：あの時、初めてゼミ旅行で与論島に行った。あのころは、言われたように学園が荒れた雰囲気やった。こんな荒れた調子ではいかんと思って、1期目のゼミ生と、能登半島一周に行ったんです。安いところを泊まり歩いて、3泊4日で行った。ものすごくみんな喜んでね。ところが、この人は東京へ就職活動に行っていて、行けなかった。(有田：後悔しております！)

有田：私、学生時代はほとんどお金がなくて、アルバイトとかを一生懸命やっていました。それから、京都信用金庫に就職が決まり、先生の所に決まりましたと報告に行った。それで、早く卒論も書かなあかんということで、下宿で、ずう〜と、辞書を片手に卒論を書いていた。学生時代というのは大学の勉強だけで、実際、社会に出たらそれが役に立つかという、ほとんど役に立たない。私が、京都信用金庫に入って、最初に、社会人としての勉強をさせてもらった。10年後家庭の事情があって退職した後、今の四條畷市商工会に経営指導員ということで入った時、どうしても勉強していかないとけなかった。ですから、そういう資格を取る勉強から始めました。32歳で今の職場に任用されたのですが、それから私、実際、学生時代以上に勉強しましたね。(この時、日商簿記1級取得、税理士3科目に合格)

遠藤：それは、ある意味、日商簿記の1級取って、税理士資格を取得するというのとは一番難しいコースやからね。

有田：資格の勉強というのは非常に身に付いて、自分を成長させてくれたという、自負がある。現在私が新規職員採用の面接をする立場で、必ず見るのは、その人物、学生が、「素直か、素直じゃないか」、もう一つは、「礼儀と礼節を持っているか」です。最初から

完璧に社会人としての仕事はできません。ですから、母校の学生に、大学の勉強とプラスアルファで資格を取得したり、持つという勉強もして欲しいということと、素直さと礼儀、礼節を持って、どんな小さいことでもいいので、経験を積み重ねて行ってほしいのです。無駄な経験というのは絶対ありませんし、素直な人は伸びます。

遠藤：色んな意見があると思うが、一つは、資格を取るという事。みなさんご存知のように、産大は、昔から結構それをやってきた経緯がある。経営学部で言うと簿記2級・3級の資格を取得する。そうすると、就職も割とスムーズに行く。

石原：2級を受かった生徒は非常にスムーズにね。

遠藤：高等学校の先生というのは、これよく知ってはります。経営学科に行ったら、簿記の資格取らせてくれる、そしたら何とか就職できる。つい最近までずう〜と続けてきた。



有田：学生達に提案したい。私、学生時代に資格をほんとに取っいたら良かったのになあと、思ったんです。経営学部でも経済学部でもいい。最低でも、簿記2級を取っとなあかんと思うんです。就職云々に関係なく、永い社会生活の中で、簿記の資格を持っているとか、他の公的資格を持っているとか、それは、それなりの自分の自信にもなるし、人がそういう風な(専門の知識を持っているなあと)評価をしてくれる。それは、1年でも早いほうが良い。私は、経験をした中でそれを痛感しています。

石原：これは短大の卒業生たちに聞いたことですが、単に整備するだけであれば整備学校の卒業でもできる。整備だから。ただ、その先、例えば店長とか、営業所長を引き受けるとか言うことになると、単に整備の話だけではお客さんを相手することが出来ない。それで、大学卒業という資格が要る。

遠藤：もう一つ、大学時代に何を学ぶか？いま資格の問題が出たんですけど、もう一つは、学生時代に海外に目を向けるということです。大阪産業大学とドイツのヴュルツブルク大学と国際協定を結んでいる。向こうから交換留学生が1年一人、こっちから一人。交換留学生をやりとりしている。国際的にも交流をしている。それが、最近ちょっと話聞いてみると、向こうからは来てるらしいんだけど、こっちの方からはもうひとつみたい。

石原：行きたがらないみたいです。外へ。

遠藤：それで、協定がもう全然活きていない。国際化、グローバル化ということで、学生諸君がどんどん海外に行く。

石原：そうです、そうです。

遠藤：やっぱり、向こうでいろいろ学んでくる。見聞を広める。やはり大学時代に海外の生活を体験し、世界を見てくるというこ

とも、身に付けておくべきだと思う。それは、社会人になったときにもずいぶん役に立つと思います。本田君というのはね、ヴュルツブルク大学との交流で、ドイツへ一度、留学生で行くわけです。それで、1年間向こうでドイツ語等を、勉強してくるわけです。一旦、帰って、また行くわけです。

石原：マスターを出てからね。

遠藤：今度は、何をされたのかというと、向こうで電動義手・義肢を学んで帰ってくるわけです。日本では、まだ、電動義手・義肢はないんです。ドイツはものすごく進んでいます。ミュンヘン工科大学へ行って、勉強して、そこで学位を取得して、電動義手・義肢の技術を身に付けて、帰ってきたんです。ヴュルツブルク大学との協定の交流学生としては、非常に大切な成果です。彼は今、兵庫県立リハビリテーションセンターで採用されて、電動義手・義肢をずっと研究しています。しかし、この分野は日本ではまだまだなんです。先天的障害者の方に限らず、交通事故や今回の東北大震災などで後天的に障害を受けた方など、ニーズはいっぱいあるのです。本田君自身も、各大学や、東大あたりの医学部がものすごい関心を持って、向こうへ呼ばれて、技術説明をしに行ったりしている。

有田：経験やと思います。自分で経験していかなあいかんと思います。経験というのは、自分で求めていくべきではないかなと思います。

森本：吉岡さんは一番学生時代、勉強したんやあないかなと思いますが、僕は卒業してから苦労して勉強したのですが、吉岡さんは学生時代から勉強していたみたいで、そうでしょうか？



吉岡：私が大学に入った時、1年、2年の内は、普通にやっていた。しかし、なんか自分は物足りないなと思って、高校時代やっていた吹奏楽をやろうと思い、同好会に入ったんです。最初、4人でやっていたところに、僕が入って、

5人から吹奏楽部を立ち上げ、連盟にも加盟し、最後に演奏会までするようにしたんです。私は、吹奏楽部を立ち上げたという自負があります。それがまず一つです。そして、信用金庫に入った時、金融機関はどうしても試験ばかりだった。初めは普通に試験を受けたら、1回、2回続けて滑りました。「どうもないわあ」と思っていた時、皆さん同志社、立命卒が多い中で、産大は先輩入れて5名位しかいない。そんな中でも、私は常に、吹奏楽部を立ち上げたという自負があったので、いつも私は産大卒というのをお客さんに言っていた。そういった中で、ある神戸商大卒(現：兵庫県立大学)の先輩に出会った時に、先輩曰く、「吉岡君、産大はそんなにアホなことない。君は、今まであまり真剣に勉強してこなかっ



ただけやあ。私は、小学校から勉強しただけで、君、勉強せええへんかったら、そら、できひんのは当たり前や。だから、勉強してたら試験に受かってるはずやあ。でも、君はその間、それなりに、私とは違うことを学んだはずやから、これから勉強を私と同じだけしたら大丈夫やあ。」ということを書いてくれた。それから僕は研修や講習を必死になって聞いて、人の倍、勉強しました。おかげで、試験はどんどん受かるようになりました。私が、後で気が付いたことですが、やはり、社会に求められる、今の学生に求められるのは、成し遂げられる力と、勉強するクセです。なんぼ勉強が過去できても、いま勉強できひん人。自分はいつでもできると思って、勉強しなかったら、勉強するクセが付いていない人は、社会ではやっぱり通用しません。

■大学や教員の皆さんへの提言

吉岡：今まで大学では入試を通じて、入口戦略を色々やってきた。しかし、いまの世の中を反映して、これからは出口戦略。つまり、就職が重要視されるようになってきました。高校時代は問いと答えは決まっている。こういう勉強方法やったけれども、今の大学も何か、問いと答えがあるような勉強方法になっているのではないかな。私らの時は、友達や先生と論じた。論じるんです。アホなことでも夜中の1時や2時まで論じるんです。常に論じる環境があれば、就職面接の時でも、やはり論じるから、うまいこと答えるわけです。そういうロジカルな展開方法が今の子は知らない。だから今、面接でも元気がない子、何か本に書いてあるようなことが答えられないと言うのは、論じたことがないからではないかな。だから私は産大で、そういう論じる勉強を、答えが出ない様な問いを与えて、論じさす。集団で論じる。僕は、そう言う「論じる勉強をさす」、というのは重要じゃないかなと思います。

有田：いまの話を踏まえて、社会人になって、この人は出来る人やとか、リーダーに求められる人というのは、六つの条件があると思います。まず、「即答できる人」二つ目は、「行動力のある人」三つ目は「自分の意見がはっきり言える人」四つ目は、「目配り、気配りが出来る人」五つ目は、「礼儀・礼節を知っている人」六つ目が「清潔感のある人」そういう、非常に大事な答えがある。ところで、今の産大にはいろんな意味で安心感が持てない。安心感のある大学、組織と言うのは、非常にコミュニケーションが関連でオーブ



んです。もちろん、一人ひとりのコミュニケーションも活発です。ぜひ、大学にその安心感を与えて頂きたいですね。オープンなコミュニケーションを活発に行い、人と人の繋がりを大切にしていきたいです。

■校友会が人と人をつなぐ役割を担う

森本: 先生方のお話を聞くと、非常にバイタリティーがあって、情熱があって、そして、「こういう学生を育てるんやあ」、「こういうことをしたいんやあ」と、先生方も苦心しておられた。そういう意味で、いま、校友会から学長にお願いをして、校友会のOBが、学生さんと対話する、グループ討論を提案させていただいています。その中で、「学生時代に努力したほうがいいよ」、「自分で何を学ぶべきか?」、「学生時代に何を身に付けておくべきか?」というようなことを、学生さんと、話させていただこうと、提案しています。校友会として、OBとして出来ること、それを、少数の学生さんであっても、そういう芽を、これからちょっとずつでも植えていこうというようなことを、いまやろうとしています。先生がご紹介されたような、すばらしい卒業生が居られる。そういうことを、どんどん今の学生さんにも紹介していく。我々OBで、お手伝いできることがあったらやりたいと、思っているんです。

石原: 私が野球部の顧問をしていたとき、いまのような「おとなしすぎる」とかなんとか、結局ね、挫折感を持って意外と入ってきた人間が多かったです。これはいかんと思って。勝つことを教えないいかん、なんでもええから。ということで、私が野球にカンカンになりだして、思うのはね、決して、自分が野球を好きやあからということではなくて、そういう風にしてチーム創りを始めて、そうして選手と喜怒哀楽を共にすると。そこで一緒にカンカンになると。それで勝つということになれば嬉しいですからね、やっぱり。そういう中でね、私は、やっぱり人物を得ると思うし、例えばね、日通OBの岡田君。日通の全国採用になったのは彼が初めてです。野球やっとなおかげで全国採用になりまして、日通浦和の、勿論キャプテンもやっとなんですが、現在は、OB会長もやっておられます。社会人は多いです。NTT関西、現役もおりますし、OBもおります。それから、田中君というのは、当時の松下電工(現:Panasonic)で、エースで頑張っていて、ピッチングコーチを永いことやりまして、そんな人達、なかなか野球やってなかったら入れられないような会社へたくさん行きました。

森本: 先生がご紹介されたような、すばらしい卒業生が居られる



ということ、どんどん今の学生さんにも紹介していく。「OBでこんな活躍してる人がおるんだぜ」というようなことを、今、広報事業部は、もっとPRする方向にもって行きたいと思っています。

遠藤: そういう役割を、誰がやれるか言うたら、そら校友会しかない。

石原: 校友会しかない。ないね。ないと思います。

遠藤: これは、OB会がやらないと。プラス面をもっと活用すべきやな。いまの本田君の例やないけれども、もっと、国際協定を結んでいる大学との提携なんかでも、理事長や学長も、どんどん行ってもらう。学生諸君も行ってもらうべきですね。

森本: いまそういうことで、校友会がやっぱり、力出してやらなあいかんと言うことで、会長どうですか?



美内: やはり、伝統を創ると言ったら、先生方と、我々卒業生、もちろん在生学生も一緒に苦勞して創り上げていくものだと思います。

石原: やっぱり、大学の主体というのは学生です。

美内: そうです。

石原: OB言うのはその延長です。かつての学生ですからね。それとね、やっぱりそこで喜怒哀楽を教員と一緒に共にすることというのは一番必要やと思います。

美内: 大事です。だから、今まで校友会は卒業生のためにということでやってきたのですけれども、これからは、特に母校を大事に、そして、後輩のためになるようなことをするのが僕らの役目だろうと思っています。そういう意味で、今までに無かったこともやっていこうと思っています。だからこのような座談会も、今日一回だけではなくて、また、何回もこういう機会をもっていきたいなと思っていますので、これからもどうぞよろしく願い致します。

おもいでで母校に帰ろう!

第4回ホームカミングデー開催

- ・日時:平成24年11月3日(土・祝) 13:00~15:30(11:30~受付開始)
- ・会場:大阪産業大学 本館(11号館)多目的ホール **入場無料**(定員330名)



笑福亭三喬



笑福亭喬若

- ・ **オープニング** 本学吹奏楽部
- ・ **校友による落語会**(13:20 ~ 14:20)
 笑福亭三喬
 (本名:井田達夫さん。S57交機)
 笑福亭喬若
 (本名:木谷亮一さん。H9経済)
- ・ **大学時代の思い出トーク**
- ・ **爆笑「大産大クイズ」**

※ホームカミングデーの参加について
 当日は、定員になり次第締め切らせていただきます。
 ※お車での来場はできませんので、ご注意ください。

同時開催 「恩師との再会」

ゼミ・クラス会・クラブなどの同窓会を同時に開催します。

11月3日(土・祝) 11:00 ~ 13:00(10:30 ~ 受付開始) 多目的ホール(ホワイエ)

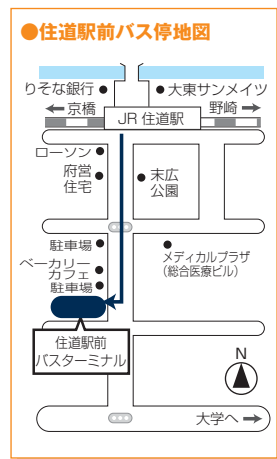
この機会にぜひご参加ください。教室(本館3階・4階)とお茶・軽食等をご用意します。

現在、人間環境学部(スポーツ健康学科を除く)、経済学部、中野廣ゼミ(経営学部)、囲碁将棋部OB会(宮井先生)の同窓会を予定しています。参加される先生等追加があれば、随時校友会ホームページに掲載しますので、お楽しみにしてください。

●同窓会に参加される教員(敬称略)

人間環境学部(11:00 ~)	
学 科	参加予定教員
文化コミュニケーション	田口まゆみ、原田一美
生活環境	田中みさ子、塚本直幸、花田真理子
経済学部(11:00 ~)	
学 科	参加予定教員
経済	林田治男、勝田政広、西岡教明
国際経済	戸谷裕之、新保博彦、菊地真理

*当日はJR住道駅から大学までをシャトルバスが無料で運行しています。ご利用下さい。



●懇親会(15:50 ~ 17:00)

会場:東部キャンパス・AMC(自動車整備センター) 5階ラウンジ

※OB軽音楽部によるジャズ演奏を予定しています。

※参加は無料です。

お問い合わせ先:大阪産業大学校友会事務局 ☎072-875-3040(直通)

ソーラーカープロジェクト 6度目の優勝を果たす

平成24年8月3日(金)～8月4日(土)、三重県・鈴鹿サーキット国際レーシングコースにおいて「ソーラーカーレース 鈴鹿2012(国際格式)」が開催され、大阪産業大学チームが、6度目の優勝を果たしました。

8月3日(金)午前、出場チームの書類検査、公式車検が開催され、13時40分から始まった。タイムアタックを兼ねたフリー走行で、ポールポジションを獲得しました。8月4日(土)いよいよ12時より5時間耐久レースのスタートとなりました。



この「ソーラーカーレース鈴鹿2012」は、太陽光で発電するソーラーパネル

を動力源とするもので、出力により様々なクラスに分けられ、それぞれの優勝を競うものです。その中で最も早く走るのがドリムクラスで、これにFIAの規定で製作されるFIAオлимпイアクラスとソーラーパネル出力が800Wに制限されるチャレンジクラスが加わり、混走で5時間の耐久レースが行われました。また、ソーラーパネルの出力が480Wに制限されるエンジョイクラスのマシンによる4時間耐久レースも同時開催されました。

8月3日は、レース参戦に向けた厳しい車検及び本戦におけるスターティンググリッドを決めるタイムアタックが行われました。本学のソーラーカープロジェクトは、鈴鹿サーキット国際レーシングコースにおけるソーラーカー部門のコースレコードとなるタイムで、翌日に控えた決勝レースでのポールポジションを獲得しました。

5時間耐久の決勝レースは、8月4日正午に灼熱の日差しの中、1stドライバーの三浦 愛(H23機械)さんによって、スタートが切られました。途中、往

年のライバルとされる芦屋大学チームとデッドヒートを繰り返す場面もありましたが、終始、本学が首位を譲る事はありませんでした。



午後1時過ぎには、空が曇り始め、太陽光をエネルギー源とするソーラーカーにとってペース配分が難しくなる場面も見られましたが、本学チームはライバルの様子を意識しながらも、自分たちの立てた目標通り淡々と周回を重ね、開始から3時間30分に、ドライバーを三浦 愛さんから、2ndドライバーの須藤 隆(教育支援センター助手・H20院アントレ)さんへ交代しました。

また、ピットインの際にはフロントタイヤ2輪の交換を行い、ここでも日頃の練習の成果が発揮され、チームメンバーの迅速な作業により、首位を譲ることのないままコースに復帰しました。

その後も本学チームは、終始安定したレース展開を行い、レース終盤には2位との差を1LAPにまで広げ、本学ソーラーカープロジェクトは最高周回数でチェッカーフラッグを受けました。

これにより本学チームは2年ぶり6度目となる総合優勝に輝くことになりました。(広報事業部 神馬克之)

2012Ene-1GPレース開催

単3エボルタ電池を動力源に競う『2012Ene-1GP SUZUKA』が8月5日(日)、鈴鹿市稲生町の鈴鹿サーキットで開催されました。Ene-1GPでは充電式単3電池を動力源とするKV-チャレンジ全国大会と自作・市販のEV車でパフォーマンスを競うEVパフォーマンスチャレンジ全国大会が開催されました。

このレースは、2011年8月に国際レーシングコースを舞台に初めて開催され、今年はタイムアタックをコース2周から3周に増やし、参加しやすいように車両規定、競技内容が見直されました。高校生・大学・専門学校・一般に加え、新設された中学生を対象としたクラスには、県内のほか長野県などからもエントリーがあり、若い世代からのチャレンジが見どころとなっています。レースは、『車重制限なし』と『車重35キロ以上』の2部門で、1周のタイムアタック。インターバルを置いて合計3周し、タイム合計と走行距離で争い、この間、電池への充電は禁止。40本の電池の容量でアップダウンや急カーブもある国際レーシングコースを攻略するため、パワーの配分を始めとしたエネルギーマネジメントが問われます。

本学は、2チーム(新エネルギービークルプロジェクトとElectric Vehicleプロジェクト)が参戦しました。

Electric Vehicleプロジェクトは、電気自動車部門におけるディフェンディングチャンピオンとして大会に望みましたが、2回目の走行時にヘアピナー

カーブ付近にて車両トラブルのせいもあり、惜しくも表彰台を逃す結果となりました。

また、乾電池自動車部門に参戦した新エネルギービークルプロジェクトは、終始安定したエネルギーマネジメントと学生たちの懸命な努力が実り、KV-1クラスの大学・高専・専門学校部門においてクラス優勝を飾ることが出来ました。

★参加した選手にインタビュー

ソーラーカーレースと乾電池自動車部門でチーム代表を務める村上雅孝(入試課・プロジェクト支援・H13交機・H15院機械)さんと、両プロジェクトの車両開発における技術指導を行った須藤 隆(教育支援センター助手・H20院アントレ)さんは声を揃えて、『これらの成果は、応援して下さいの皆様のお陰であり、何よりも諦めずに一生懸命頑張った学生たちの努力の成果です。』といい、ソーラーカープロジェクト学生代表を務める小野田隼人(経済3回生)

さんは、『昨年は大変悔しい思いをしたので、今回は総合優勝することができ、非常に嬉しく思います。継続して何かをやり遂げることは素晴らしい成果を生み出すことを学びました。』と、笑顔で話をしていました。

(広報事業部 神馬克之)





第2の人生、「目標を持って行動する」ことが心身ともに元気になる要素。

大学を卒業後、整備技術一筋で大阪日産モーター(株)サービス部取締役、阪神サービスセンター取締役を歴任されました。日産自動車販売を退職後は、現役時代の経験を生かして自動車関連の経営指導コンサルタントをされています。また、校友会ともつながりは深く、昭和58年より幹事を4期、また平成8年まで副会長を2期務められています。

にしかわ いわお
西川 巖さん (S38 交短自)

オートビジネスコンサルタント「ラポール」
代表取締役社長



取材のきっかけは、「放送大学エッセイコンテストで受賞しました」と連絡をいただいたことによるものです。玄関で出迎えていただいた西川さんは、子供のころから視力が弱いとおっしゃられていましたが、サングラスを通して穏やかな表情をされていました。取材では、シニアと呼ばれる世代の健康、希望などお話を伺いました。

定年退職により仕事を離れた途端、いろいろな病に悩まされ、現役時代には皆勤賞をいただくほどの健康で仕事に打ち込んで来たことが“うそ”のような、不安がいっぱいの日々を送られたそうです。精神的にも落ち込みが多く、やる気が出ない状態を克服するには、何か目的をもって行動することだと思ひ様々なことにチャレンジされました。この中には、生涯学習指導教員講座、ボランティア観光案内員講座、そば打ちなどを体験されましたが、何かものたらず、満足することができなかったそうです。いろいろと考えた結果「学ぶこと」とその先にある大きな「資格にチャレンジ」することではと考え、放送大学大阪学習センターの3年次に編入入学され現在も学んでおられます。

今は放送大学を卒業し、大学院進学、教員免許へチャレンジという目標をもっておられ、そのためには息切れしないように自分のペースを守り、解らないところは何度も聴き、資料を読むなど休むことなくチャレンジする「心意気」だとおっ

しゃられます。この行動力は学生時代から発揮され、昼間は学生、夜間は短期大学の技術員助手を務められた他、硬式野球部を立ち上げておられます。

目標を定めるといろいろなものにも目が向き、東日本大震災で情報不足による不安を目の当たりにしたことから、地域に根付いた情報発信の基地として、コミュニティFMを立ち上げたい。そのためのアマチュア無線免許にチャレンジしたい。また、様々な情報を処理するためのパソコン講習などにも出向きたいと希望を述べられていました。

会社を定年になり、その後の人生設計を立てるのには、毎日が「何をするか」を考える日々が続く、いつの間にか家にこもりがちになり元気が無くなるとおっしゃられます。なんでもいいから目標を立て、継続してやり抜くこと、それを実現する健康が大切かを実感しているという言葉でまとめられました。



「東日本大震災」・「台風12号」のお見舞金の御礼とご報告

大阪産業大学校友会

会長 美内 照男

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、平成23年9月の台風12号において被災された校友会員のみなさまには、謹んでお見舞いを申し上げます。

本会では被災された校友会員への給付を目的に、義援金の受付を平成23年5月14日～平成24年3月21日の間行い、総額1,198,216円が集まりました。義援金の募金にご協力いただきました校友会会員、支部、関係各位には心より御礼を申し上げます。

被災された校友会員からは16件の給付金申請があり、お見舞金の給付を2回に分けて行いました。

第1回目のお見舞金給付は、阪神淡路大震災での被災基準と給付金額を参考にして、①家屋全半壊(50,000円)、②一部破損(20,000円)、③同居親族死亡世帯

(30,000円)とし、給付金の申請には「り災証明」の提出をお願いして受付を行い、お見舞金の給付を行いました。

第2回目のお見舞金給付は、給付金受付締切日以降には新たな給付金の申請がありませんでしたので、幹事会において第1回お見舞金給付の残金698,216円を給付申請会員の被災状況に応じた傾斜配分とし、①家屋全半壊(69,826円)、②一部破損(27,926円)として給付をおこない、募金金額の残金を0円としました。

被災されたみなさまには一日も早く復興され、いつもの生活を取り戻されますことを心より祈念申し上げます。

義援金募金の内訳

(円)	
代議員会	36,250
幹事会	223,000
大阪市支部	23,473
愛媛県支部	18,475
北海道支部	20,000
兵庫県南支部	10,000
大阪中・南河内支部	10,000
香川県支部	21,755
高知県支部	30,000
福岡県支部	10,000
沖縄県支部	10,000
校友会会員 (80件)	729,622
校友会親睦ゴルフ大会 事務局募金箱 チケット販売	55,641
合計	1,198,216

お見舞金給付の内訳

第1回 給付内訳 (円)				
	被災状況	給付単価	件数	給付金額
東日本大震災	家屋全半壊・床上浸水	50,000	3	150,000
	一部破損	20,000	9	180,000
	同居親族死亡世帯	30,000	0	0
台風12号	家屋全半壊・床上浸水	50,000	3	150,000
	一部破損	20,000	1	20,000
	同居親族死亡世帯	30,000	0	0
小計				500,000

第2回 給付内訳 (円)				
	被災状況	給付単価	件数	給付金額
東日本大震災	家屋全半壊・床上浸水	69,826	3	209,478
	一部破損	27,926	9	251,334
	同居親族死亡世帯	0	0	0
台風12号	家屋全半壊・床上浸水	69,826	3	209,478
	一部破損	27,926	1	27,926
	同居親族死亡世帯	0	0	0
小計				698,216
第1回、2回合計				1,198,216

募金者ご芳名

林 大行 (S27交短連)	鈴木 泰壽 (S47交機)	山本 信弘 (H3経営)	坂口 幸司 (H15電電)
合田 稔 (S30交短連)	竹西 秀夫 (S47土木)	川本 博 (H3土木)	長岡 篤 (H16経済)
竹ノ内敏久 (S39交短自)	辻 信男 (S48経営)	秋山 紀博 (H4経営)	安元 培 (H17機械・19院アントレ)
白藤 中生 (S43交機)	入澤 毅 (S50機械)	廣垣 誠 (H4短自)	藤井 修平 (H17経済)
中山 幸蔵 (S43交機)	熊野 一裕 (S50機械)	中島 修一 (H5交機Ⅱ)	西村 友和 (H18交機)
石松 雅博 (S43短自)	川人 幹男 (S50交機Ⅱ)	村越すみよ (H5電電)	比嘉 秀作 (H18都環)
西尾 康雄 (S44機械)	岡田 清 (S51交機)	橋田 泰一 (H6交機)	山西 勝彦 (H19院現代)
美内 照男 (S44機械)	森 茂雄 (S51交機)	赤坂 圭司 (H6短自)	池田 晃幸 (H20機械)
増田 光一 (S44短自)	三浦 剛次 (S51土木)	渡邊 寛成 (H8経営)	辻田 勤 (H21都環)
日地谷壽夫 (S44短自)	大竹 保行 (S52機械)	石田 雅史 (H9電電)	柏倉 崇史 (H22短自)
赤田 護 (S45機械Ⅱ)	先田 栄作 (S52経営)	六田 貴之 (H10経済)	奥 拓郎 (H23経済)
澤野 仁 (S45交機)	小林 繁 (S53機械)	勝浦 文仁 (H10電電)	進藤 大和 (H23交機)
蜂須賀廣志 (S45短自)	内山 義雄 (S54交機)	柏木 芳明 (H11経済)	島岡 彰好 (元事務職員)
坂口 勉 (S45短自)	楠見 裕司 (S55経営)	皆見 卓哉 (H11経済)	勇上 隆司 (元事務職員)
服部 康雄 (S46機械)	中島 敏秀 (S55交機Ⅱ)	小越 裕 (H11交機)	岸本 正明
妹尾 隆 (S46経営)	森浦 光一 (S56土木)	田村 剛志 (H11土木)	植田 洋子
小川 秀一 (S46交機Ⅱ)	大向 宏 (S57交機)	湯川 眞矢 (H12交機Ⅱ)	川 信博
大山口 司 (S46交機Ⅱ)	上田 茂樹 (S58短自)	泉 貴博 (H13情報)	田中利恵子
佳元 俊郎 (S46短自)	浅野 泰令 (S59機械)	吉野 愛華 (旧姓 北口) (H14経営)	源元美智緒
濱崎 勲 (S46土木)	仲元 克次 (S60短自)	高原 康一 (H15経営)	匿名 (1名) (敬称略)

受験適齢期の子女をお持ちの校友会会員の皆様へ

卒業生子女入学試験各種優遇制度のお知らせ

2013年度も、「卒業生子女の入学検定料免除」および「卒業生子女特別入学試験」を実施することになりました。
これらの制度を大いに活用いただき、多数の子女が受験されることを願っております。

卒業生子女に対する優遇制度は、A.入学検定料免除とB.卒業生子女特別入学試験のふたつがあります。このふたつは別の制度ですので、ご利用の際はご注意ください。

優遇制度を受けるには校友会発行の「入学検定料免除申請書」を入学願書に添付する必要があります。
「入学検定料免除申請書」は校友会事務室までお電話でご請求ください。

すべての入試に適用されます。

A 入学検定料免除（概要）

■ 免除される入学検定料

- ◎大学の入学試験 (35,000円)
- ◎短期大学の入学試験 (30,000円)
- ◎大学入試センター試験の利用入学試験 (大学20,000円、短大15,000円)

※適用回数に制限はありません

■ 入学検定料免除を対象とする入学試験

大阪産業大学および同短期大学部が実施するすべての入学試験。

■ 摘要対象 本学の卒業生の子女

(本学の卒業生とは、大阪産業大学・同大学院・同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す。子女とは、子および卒業生の兄弟姉妹を指す。)

■ 手続き方法

入学検定料免除を希望される方は「入学検定料免除証明申請書」(申請書は、校友会事務室に請求)を入学願書に添付して、手続きをしてください。

B 2013年度卒業生子女特別入学試験（要項）

1. 募集定員

学部	学科	定員	
人間環境学部	文化コミュニケーション学科	3名	6名
	生活環境学科	3名	
経営学部	経営学科	5名	10名
	商学科	5名	
*経済学部	経済学科	6名	
	国際経済学科		
デザイン工学部	情報システム学科	2名	4名
	建築・環境デザイン学科	2名	
工学部	機械工学科	2名	8名
	交通機械工学科	2名	
	都市創造工学科	2名	
	電子情報通信工学科	2名	
短期大学部	自動車工学科	2名	
合計		36名	

※ 経済学部は一括募集です。入学後、3年次から原則として自分にあった学科を選択します。

【注意】各学部学科の一部コース等については、AO入試のみの募集となっているものがあります。詳しくは、入試センター(TEL.072-875-3001)へお問い合わせください。

2. 出願資格（次の各項に該当する者）

- ① 本学専願者に限る。
- ② 本学の卒業生の子女。
(本学の卒業生とは、大阪産業大学・同大学院・同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す。子女とは、孫、子および卒業生の兄弟姉妹を指す。)
- ③ 高等学校を2013年3月卒業見込の者。
- ④ 高等学校調査書の全体の評定平均値が「3.0」以上の者。
ただし、短期大学部出願の場合は、評定平均値を問わない。
- 外国人留学生の方は、外国人留学生を対象とした入学試験を受験してください。
ただし、ここで言う外国人留学生とは、「外国籍を有する者で、外国においての日本の高等学校卒業に相当する教育課程を修了した者、および修了見込みの者」とします。

3. 出願書類

- ① 入学願書一式
- ② 調査書
- ③ 入学検定料免除証明申請書(免除証明書)
校友会に下記の書類を提出して、「入学検定料免除証明申請書」の発行を受けてください。
A) 本学卒業生と志願者の「続柄」を証明する書類
(住民票等公的機関が発行したものに限る)
B) 本学卒業生の卒業証明書

4. 出願方法

- ① 出願期間：(郵送受付) 2012年10月9日(火)～2012年11月2日(金)消印有効
(窓口受付) 2012年11月3日(土) 10:00～16:00
- ② 出願先：〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学 入試センター
- ③ 入学検定料：上記【A】「入学検定料免除」に基づき、入学検定料免除申請の手続を行うことにより、検定料は免除になります。

5. 試験日・選考方法・試験会場

試験日：2012年11月10日(土) 午前10時30分集合

選考方法	配点	総合点	時間	試験会場
小論文	100点	200点	11:00～12:00	本学
面接	100点		13:00～	

6. 合格発表日（可否通知書郵送予定日）

2012年11月17日(土)に志願者全員に対して、本人宛に本学から可否通知書を速達で郵送します。(到着日は、地域や郵便事情により多少遅れることがあります。)

7. 入学手続期間

- ① 入学金の納入と手続き書類の提出
2012年11月19日(月)～2012年11月30日(金)消印有効
- ② 授業料等の納入
2012年11月19日(月)～2012年12月25日(火)

校友会からの特典

以下の特典は、2013年度卒業生子女特別入学試験を対象にした特典です。
その他の入試による合格者には適用されませんので、くれぐれもご注意ください。

「入学お祝い金」について

2013年度卒業生子女特別入学試験利用の入学者に、お祝い金として10万円をお贈りいたします。

お問い合わせ先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学校友会事務室 TEL: ☎0120-84-3040 FAX: 072-875-0398

2013 年度入試(概要) ※入試要項については、入試センター(TEL.072-875-3001)にお問い合わせください。

■ 入学定員【大学・短期大学部入学定員 合計2,170名】

人間環境学部			経営学部		経済学部		デザイン工学部		工学部				短期大学部
文化コミュニケーション学科	生活環境学科	スポーツ健康学科	経営学科	商学科	経済学科	国際経済学科	情報システム学科	建築・環境デザイン学科	機械工学科	交通機械工学科	都市創造工学科	電子情報通信工学科	自動車工学科
140名	140名	115名	300名	200名	515名		105名	105名	100名	130名	75名	95名	150名

■ 試験日程

専願 卒業生子女特別入学試験

試験日 **11/10(土)**

出願期間
●郵送受付 10/9(火)～11/2(金) 消印有効
●窓口受付 11/3(土) (10:00～16:00)

実施学部・学科 全学部・学科 ※スポーツ健康学科は除く

AO入試 専願 AO後期入学試験

試験日 **12/1(土)**

出願期間
●郵送受付 11/19(月)～26(月) 消印有効
●窓口受付 11/27(火) 10:00～16:00

実施学部・学科 全学部・学科 ※スポーツ健康学科・デザイン工学部を除く

専願 短期大学部・AO入学試験 オープンエントリー方式

試験日 毎週土曜日 (最終 3/12 [火])

出願期間
●郵送受付 1/7(月)～3/8(金) 消印有効

実施学部・学科 短期大学部

ユニーク入試

併願 資格推薦入学試験

試験日 **11/10(土)**

出願期間
●郵送受付 10/9(火)～11/2(金) 消印有効
●窓口受付 11/3(土) (10:00～16:00)

実施学部・学科 人間環境学部(文化コミュニケーション学科、生活環境学科)、経営学部、経済学部、デザイン工学部、工学部(交通機械工学科)

専願 文化系クラブ推薦入学試験

試験日 **11/10(土)**

出願期間
●郵送受付 10/9(火)～11/2(金) 消印有効
●窓口受付 11/3(土) (10:00～16:00)

実施学部 人間環境学部(文化コミュニケーション学科、生活環境学科)、経営学部、経済学部、デザイン工学部、工学部

専願 スポーツ推薦後期入学試験

試験日 **2/2(土)**

出願期間
●郵送受付 1/7(月)～25(金) 消印有効
●窓口受付 1/26(土) (10:00～16:00)

実施学部 人間環境学部、経営学部、経済学部
※「スポーツ健康学科」志望の方は、必ず書類審査を受けてください。

公募推薦入試

併願 公募推薦前期入学試験

試験日 **11/8(木) 9(金)**

出願期間
●郵送受付 10/9(火)～11/2(金) 消印有効
●窓口受付 11/3(土) (10:00～16:00)

実施学部・学科 全学部・学科

併願 専門学科・総合学科公募推薦入学試験

試験日 **11/8(木) 9(金)**

出願期間
●郵送受付 10/9(火)～11/2(金) 消印有効
●窓口受付 11/3(土) (10:00～16:00)

実施学部・学科 全学部・学科

併願 公募推薦後期入学試験

試験日 **12/16(日)**

出願期間
●郵送受付 11/26(月)～12/12(水) 消印有効
●窓口受付 12/13(木) (10:00～16:00)

実施学部・学科 全学部・学科

一般入試

併願 一般前期入学試験

試験日 **2/1(金) 2(土) 3(日)**

出願期間
●郵送受付 1/7(月)～25(金) 消印有効
●窓口受付 1/26(土) (10:00～16:00)

実施学部・学科 全学部・学科

併願 一般中期入学試験

試験日 **2/26(火) 27(水)**

出願期間
●郵送受付 2/12(火)～21(木) 消印有効
●窓口受付 2/22(金) (10:00～16:00) 2/23(土) (10:00～14:00)

実施学部・学科 全学部・学科

併願 一般後期入学試験

試験日 **3/12(火)**

出願期間
●郵送受付 2/20(水)～3/8(金) 消印有効
●窓口受付 3/9(土) (10:00～14:00)

実施学部・学科 全学部・学科

大学入試センター試験利用入試

併願 大学入試センター試験利用入学試験 (5教科型)

出願期間
●郵送受付 1/7(月)～25(金) 消印有効

実施学部・学科 全学部・学科

併願 大学入試センター試験利用入学試験 (中期日程)

出願期間
●郵送受付 2/12(火)～21(木) 消印有効

実施学部・学科 全学部・学科

併願 大学入試センター試験利用入学試験 (後期日程)

出願期間
●郵送受付 2/20(水)～3/8(金) 消印有効

実施学部・学科 全学部・学科

● その他の入試

▽帰国生徒入学試験 ▽社会人入学試験 ▽編入学試験 ▽外国人留学生入学試験 ▽外国人留学生日本留学試験利用入学試験
▽外国人留学生日本語能力試験利用入学試験 ▽短期大学部外国人留学生AO入学試験

支部レポート

静岡県支部 3月3・4日 ウィスタリアン ライクラブ宇佐美



2012年3月3日(土)、4日(日)の16時より、1泊で静岡県伊東市宇佐美の、ウィスタリアン ライクラブ宇佐美にて第6回静岡県支部総会が開催されました。開会宣言のあと、蜂須賀支部長挨拶、本部から小泉副会長、関東支部から井上支部長のご臨席をいただきご挨拶を頂戴致しました。次に増田副支部長が議長となって、第5回会計報告、監査報告が承認されました。辺りも暗くなり場所を変えて懇親会がスタート。懇親会では、大学時代のお話などで、大いに盛り上がりました。その後、一番大きな宿泊部屋に移動して2次会を開催し、これからの参加者を増やすための校友会のあり方など深夜まで有意義な話し合いが行われました。

今回で、1泊でおこなう総会は、3回目となり一泊形式が定着して参りました。しかし、開催場所が温泉ホテルの多い静岡県伊豆地区に偏っているため、今後、静岡県中部、西部地区でも開催できるような良い場所がございましたらお知らせ頂きたいと思えます。静岡県支部の皆様、校友会の輪を通してさまざまな輪を広げようではありませんか。次回は1人でも多くのご参加をお待ちしております。(事務局 亀沢 隆)

徳島県支部 4月22日 リゾートホテル モアナコースト



4月22日、徳島県鳴門市内のリゾートホテル モアナコーストにて第15回徳島県支部総会を開催いたしました。本部より福井副会長と能智運営事業部長、大阪中・南河内支部より松田支部長、大阪市支部より川上支部長、兵庫県南支部より赤田支部長、愛媛県支部より古瀬支部長、香川県支部より長田支部長、そして元大阪産業大学教授の塩谷武男氏(元サッカー一部顧問)と多くのご来賓にご参加いただき、決算ならびに役員改選を議決し、これからの徳島県支部の活動を確立しました。

懇親会においては、昔話などで盛り上がり、和気藹々での懇親会となりました。

また、次回開催場所は未定ですが、現在つながっている輪をもっと大きく広げたいと考えておりますので、徳島県OBはもとより、他県支部の方でも大歓迎ですので是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

(支部長 津川 茂)

関東支部 3月11日 芝弥生会館



3月11日に、第18回関東支部総会を浜離宮公園が眼下に望める芝弥生会館にて開催致しました。

一年前のこの日に起きた大震災を私たちは一生忘れる事ができません。総会の冒頭で大震災記録ビデオを見ていただきました。

続いて、昭和53年土木卒の田裕久さん(鹿島道路勤務)に「地震の発生について考える」と題し、多くの資料をもとに貴重なお話を頂きました。人災ともいえる原発事故が重なって農業も漁業もできなくなり、会社も職場も失って故郷に帰れない方々が多くおられます。原発推進に携わってきた「原子力村」の人たちは、以前から発せられていた危険信号や本当の情報なぜ公開しないのでしょうか？ 再稼働に十分な検証や手順も踏まないで水面下で推進していく政治家と役人、それに群がり、是非を問わないマスコミや業界の一部の人たちの「体質」に疑問はないのでしょうか？ 今なお多くの方々がほんとうに苦しんでおられます。

我々も何かお役に立ちたいとの想いから、当日義援金のご芳志をお願いしました。この貴重な「志金」をできるだけ見える形で活かしたいと考え、支部も少し追加して、三陸河北新聞社監修の震災被害の映像を収めたDVDを購入しました。各支部(すべてとはいきませんが…)で、多くの校友会員の皆さんにも見ていただければ幸いです。DVDはボランティアの方々がまさに自費と手弁当で製作され、売り上げの多くが沿岸部に義援金として寄付されます。つらいことですが、我々には教訓を生かし後世に伝える義務と使命があり、犠牲になられた多くの方々に報いなければなりません。

総会には、84歳の伊沢先生はじめ、本部の美内会長、兵庫県東支部の山田支部長、大阪中・南河内支部の松田支部長、静岡県支部の蜂須賀支部長、埼玉県支部の幸森さんが遠路参加して頂きました。御礼申し上げます。

今後も多くの方々と出逢い、問題意識や価値観を共有し、校友会と支部の活性化、そして絆を深めていきたいものです。(支部長 井上静也)

取材協力をお願い

凡友「校友ぶらざ」、ホームページ「OB・OG紹介」コーナーで校友のご紹介を行なっています。そして、凡友「座談会」はシリーズとして、今後もいろんな学部座談会を企画していきます。全国で活躍しておられる校友をご紹介し、校友の輪を広げていきたいと思えます。

自薦他薦は問いません。是非、記事提供および、座談会へのご参加をお願い致します。また、各支部におかれましても取材協力の程、何卒よろしくようお願い申し上げます。(広報事業部)

大阪泉州支部 5月12日 リーガロイヤルホテル堺



5月12日、第14回大阪泉州支部総会及び懇親会をリーガロイヤルホテル堺にて開催しました。当日は校友会本部の幹事会と重なりましたが、美内会長にご出席頂きました。また森本顧問、藤野参与並びに近隣支部より支部長始め幹部の方々にご臨席を賜り、総勢38名での開催となりました。

今年は、前学長、工学部教授の籠谷先生に『大阪産業大学の現状と将来』についてご講演頂きました。大学の現状について、泉州支部の会員及び同席の方々も認識を新たにされたようでした。これからも卒業生として何か大学のお役にたてないかなど、活発に話され親睦を深められたようでした。参加された方も、昭和30年の卒業生から平成11年の卒業生までと45年の歴史を感じました。今年もゴルフ大会、ボウリング大会などを予定しておりますので、泉州支部会員及び、枠組みを越えて他支部会員の皆様、また本部役員の方々のご参加をお待ち申し上げます。大学のHPをご覧ください。ぜひとも、来年の総会には現役の学生さんにご参加頂ける事を願っております。

(支部長 林田慶弘)

富山県支部 6月3日 名鉄トヤマホテル



第五回支部総会を名鉄トヤマホテルにて、本部より美内会長、京都支部より中井幹事、そして大阪中・南河内松田支部長各位の出席を賜り開催いたしました。

議事に入り、一部役員改選等の承認と余西副支部長の校友会代議員として選出された旨の報告が合わせて有りました。美内会長からは校友会活動や、学園ニュースを織り込みのご挨拶を頂き、また余西代議員就任挨拶と代議員報告が行なわれました。御両名からの北信越合同校友会や、支部発展の提言等々はこれからの支部活動に反映させていきたいと思っております。懇親会へ会場を移し、関東井上支部長よりの総会への祝文のご披露と託された震災DVDの案内もありました。自己紹介と近況報告、少々の照れの中に微笑みを覚ゆ宴は続きました。二次会に及び凡友と語る同窓の雰囲気は、万緑の生駒を思い流れる刻を惜しみつつ散会となりました。次の機会に、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

(支部長 針原英喜)

長崎県支部 6月9日 割烹 幸楽



平成24年6月9日、第18回長崎県支部総会を長崎県島原市「割烹 幸楽」で開催しました。この料亭は長崎県支部会員である津田 敏宏さん(S39年交短機卒業)が経営されているお店です。今回の、幹事会で決定させて頂きました。総会には本部より美内会長、九州各支部(大分、鹿児島、宮崎、沖縄)代表、北河内支部そして長崎会員12名(新人2名含む)の総勢18名で開催させて頂きました。最初に、本部の美内会長よりご挨拶を頂き、その中で、校友会の現状及び今後の運営方針等をお話し頂きました。その後、議事に入り、無事に終了する事が出来ました。懇親会では、初めての試みとして、「ビンゴゲーム大会」を行いました。一瞬に、参加者の目がカード番号に釘付けになり、「リーチ」、「ビンゴ」の掛け声を響かせながら楽しいひとときを過ごしました。今後も、ご参加頂いた方により一層楽しんで頂く企画をと役員一同、決意した懇親会でした。来年もどうぞ宜しくお願い致します。

(支部長 栗原雄治)

兵庫県北支部 6月9日 丹波悠遊の森



6月9日(土)、第7回支部総会及び懇親会を丹波悠遊の森にて開催しました。当日は校友会本部より高見事務局次長、兵庫県(東・西・南)、近隣支部から支部長はじめ幹部の方々のご臨席を賜りました。総会では活動報告・会計決算報告・活動計画とすべての議題が滞りなく可決・承認され、記念撮影、場所をログハウス ベル・ピーマンに移し懇親会、懐かしい学生時代の話や今の大学の様子を聞いたり大変盛り上がりました。大阪中・南河内支部の松田支部長より応援団エールで中締め、二次会では深夜遅くまで静かな丹波の里に歓談の音が響いていました。

兵庫県4支部で合同ホームページを開設しておりますので活動状況をご覧いただきたいと思います。今後も学生時代に築いた「絆」をもっと広めて大きな輪となるように、活発な支部活動を展開していきたいと思っております。来年は但馬地区で総会を開催する予定です。より多くの会員の皆様の参加をお願いします。

(事務局 柴田 巧)

支部レポート

兵庫県西支部 6月17日 ホテル日航姫路



第19回支部総会をホテル日航姫路にて、本部より美内会長・近隣から京都支部の西村氏、兵庫県南支部の赤田氏、兵庫県北支部の岸本氏、倉本氏、大阪中・南河内支部の松田氏をはじめ多数ご参加いただき開催しました。

総会は活動報告、会計決算報告、今期活動計画と滞りなく行われ、懇親会では参加された方に喜んでいただけるように考え、今年は見かけと歌声が全くちがう方の素敵なピアノ演奏を行い、その意外性に参加者全員が驚いており、超若手のトップ営業マンという側面もさらに拍車をかけていました。又、素人ですが趣味にしては本格的なマジックショーも行い、一番近い席の方でも見破る事ができず、参加者の皆様にも大変喜んでいただけました。お二方ともプロではなく、地元姫路の御縁のある方ということもあり、逆に手創り感いっぱい総会となりました。毎年、実施しているくじびき大会では、はずれから目玉商品まで幅広く、参加者全員に何か当たるようにしていた事もあり、大いに盛り上がりました。

今年も多数の初参加の方に出席していただき、昨年の初参加の方も継続して参加していただいた事に感謝申し上げます。来年の開催は20周年となりますので、今までと違った新たな取り組みをしていきますので、楽しみにしてください。
(支部長 伊藤茂男)

兵庫県東支部 7月1日 ホテル「ホップイン」アミング



平成24年7月1日(日)JR尼崎駅東側、ホテル「ホップイン」アミングに於いて、第10回支部総会を開催した。校友会、事務局長・宮本先生を始め近隣の支部長・役員等多数のご出席を頂き、議事進行に基づき、全ての議案が承認される。演題「電子メールマナーについて」当支部会計&Web担当の後河内先生の記念講演があり、熱心にメモ取る会員の姿がありました。

兵庫県西支部、伊藤支部長の乾杯の音頭に懇親会の開幕。時間が経つに連れ、会話に花が咲き、行動範囲も広くなり大会場が狭く感じる。

大阪中・南河内支部松田支部長の計らいで、山元哲郎名誉教授(川西市在住)の夫妻もご参加され、「病気と治療奮闘記」に参加者の皆さんも、勇気と希望を頂く。次回から必ず参加しますと、力強い言葉を頂きました。

卒業生の親子、奥様、孫・・と幅広い参加者又、応援団OBの指導で校歌合唱、ビンゴゲームに続きカラオケ大会も大熱唱に拍手喝采。

支部運営の悩みは、尽きませんが、無理をしない風通しの良い支部運営を心掛け、総会の幕を閉じる。反省会を含み、明日への夢を託し二次会へと、足は向かう。
(支部長 山田卓雄)

愛媛県支部 7月24日 にぎたつ会館



平成24年7月24日、松山市道後・にぎたつ会館にて、PM6:00より開催致しました。

開催するに当たり、当日は各市町村にて叙勲の祝賀会はじめ、野球のオールスター戦、夏休み最初の土曜日で各種行事が行われており、人数が集まるか大いに心配致しました。しかし総会の開始時刻には何とか12名が集まり、総会を開催出来ました。26回総会開催にあたり、工夫した往復ハガキの内容等説明さらに其の事への質問が出ました。今回の現状を一覧表作成にて報告し、今後、本部よりの補助削減が必至の中、通信費削減の為、どうすれば良いかみんなの意見を伺いました。

今回、返信ハガキにて欠席回答85名、今後案内不要25名、欠席内容未記入24名等、今後の検討課題が出てまいりました。又、開催日時も今回をふまえ見直す事と致しました。今後役員会にて決定実行します。

総会を無事終了し1次会の宴会に入り、途中、各種会合を終えた2名も合流し、会員14名、来賓5名(総勢19名)と大変な盛り上がりとなりました。

PM9:00、1次会終了し、五木ひろしの最近の歌「夜明けのブルース」の松山市二番町のクラブへと繰り出し大いに盛り上がり終了致しました。

(支部長 古瀬卓夫)

兵庫県南支部 8月25日 シーサイドホテル舞子ビラ神戸



兵庫県南支部設立20周年記念総会を8月25日(土)午後3時シーサイドホテル舞子ビラ神戸にて開催した。平成4年、26番目の支部として神戸市支部発足、10年後の平成14年、兵庫県南支部となり、20周年の佳節を迎えた。

第1部は記念の式典として、1校歌斉唱2支部長挨拶3来賓を代表しての美内会長祝辞は支部活動への期待を寄せるものであった。4記念事業の「神樹」植樹の目録を学長に贈呈。学長からは丁寧なる答辞を頂いた。

第2部は定例総会の審議。特に、新任幹事西田、福田2氏が承認された。

第3部は「地域と生きる大学」と題して、本山美彦学長の記念講演。地域に開かれた新しい学部を紹介と学生の頑張っている姿、学長先生の大学への構想や思いが披露された。晴天の明石海峡大橋を背景に記念撮影。皆、最高の顔、顔そして顔であった。

第4部は明石大橋が間近に見晴らせる「五色の間」に移動しての懇親会。森本初代支部長からは、支部設立時について、西山二代支部長からは南支部への引き継いだ事など挨拶。次に来賓の常盤副学長からは挨拶として校友会への期待が寄せられ、小泉副会長の乾杯発声のもと有意義な懇親会と進んだ。晴天の太陽が海峡大橋を跨ぎ、記念撮影の頃から中天に出ている月が輝きを増し、明石大橋にライトアップの時刻、高田副支部長の中締め、それぞれシャトルバスへ向かうのか?レオーレ(二次会場)に向かうのか?それは知らない。
(支部長 赤田 護)

香川県支部 9月1日 割烹 酔灯屋



暑い暑い日本の夏、9月1日、土曜日。今日を楽しみにしてくれていた精鋭31名が参加していただいた。そのメンバーは、本部より宮本副会長、IT関連のスペシャリストだ。続いて徳島支部より3名、愛媛支部より2名、高知支部より1名、おのおの遠いところより参加いただいた。支部長挨拶、来賓挨拶、支部会出席者の紹介の後、議題に入り、質疑応答の後、西山支部長の挨拶の後、懇親会に入った。場所は高松市御坊町の酔灯屋、いつもお世話になっている場所だ。今回は隣り合わせたメンバーがよかったのか、酒飲みが多かったのか、料理がよかったのか、石原さんの奥方がよかったのか、席を立てて酒をつぎに動く人がいない。支部総会の目玉であるピンゴゲームの景品をもらいに行き座がばらついてもだ。また自分の席にかえておなじメンバーでやっている。こんな光景初めてだ。ちなみにピンゴゲームの景品は役員のポケットマネーだ。参加していただいた方々に、より楽しんでいただきたいという思いからだ。総会以外にゴルフ大会を11月、ポーリング大会とお花見会をあくる年の2月と4月に予定しております。遠慮なく参加してください。(支部長 長田恒久)

京都府支部 9月8日 からすま京都ホテル



平成24年度総会を、からすま京都ホテルにて白藤支部長の挨拶により開催しました。来賓として、校友会本部より宮本副会長、近隣支部より役員多数のご出席をいただきました。

第1部の総会では、平成23年度活動報告や事業及び会計報告が承認され、その後、平成24年度活動計画案、予算案についてご承認をいただきました。第2部の講演会では、人間環境学部スポーツ健康学科の大槻伸吾教授が「笑って楽しい健康づくり」をテーマに、出張型の健康指導を行い、地域に貢献されたエピソードを語られ、(株)OSUヘルスサポートアカデミー所属の大西拓也氏による「大学での学びとベンチャー企業での活動」について講演され、参加者全員大変興味深く聞き入っていました。第3部の懇親会では、笑福亭喬若さんによる余興や、豪華賞品の当たる抽選会で大変盛り上がり、会員の皆様に喜んでいただきました。

今年度も多数の参加をいただき、役員一同感謝するとともに、来年度も、より多くの会員の皆様と素晴らしい時間が共有できる事を楽しみにしています。(役員 田井幹人)

新潟県支部 9月9日 ホテルプラザ片山



第15回新潟県支部総会が9月9日に行われました。

今年は美内会長、井上支部長、松田支部長、梅原支部長代理のご臨席を賜りました。総会では集合写真撮影、黙祷、校歌斉唱の後、個性的な自己紹介が行われ終始和やかな雰囲気でした。決算承認、予算案、事業計画、規約改定など無事終わりました。

その後小千谷伝承会館で買い物などを行い、片貝町へ「四尺玉花火」の栈敷席へ向かいました。午後7時半より10時半までコメント付の花火を堪能しました。特に60歳の還暦スターメイン、10時打上げの四尺玉には会員からも大きな歓声が上がりました。そしていよいよ産大校友会の尺玉花火が見事咲きました。その後宿での懇親会、朝食後に解散となりました。ご参加ありがとうございました。(支部長 内山義雄)

大阪北河内支部 9月9日 御在所岳・湯の山温泉



2012年9月9日(日)大学を8時に出発して「御在所岳・湯の山温泉」を目指しました。参加者総数43名(会員26名、家族17名)、出発後、高速道路に入ってから第30回支部総会を開催。三浦支部長の挨拶に始まり、松本副支部長の議長のもと、平成23年度の活動報告、平成23年度会計報告及び監査報告が承認されました。その後、次年度の支部総会と今後の活動等について活発な意見が飛び交い、丹後半島の天橋立・伊根方面が白浜方面へのツアー企画を検討すること、恒例の餅つき会を12月16日(日)に開催することが決まり、総会は無事終了しました。

今回は、現地に近づくとも雨が降りだしたため御在所岳山上は雲の中、予定していた山上の散策は中止にして下山し、ゆっくりと温泉につかってからの昼食となりました。大阪北河内支部の会員の皆様、また来年の総会案内を楽しみに待っていて下さい。(副支部長 福井義員)

私たちが、がんばりました

<クラブ活動24年度春季結果報告>

●バスケットボール部

【男子】第39回関西学生バスケットボール選手権大会(4/21～5/5各大学体育館他)ベスト8

●バレーボール部

2012年度関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦(4/8～5/27各大学体育館)結果：準優勝8勝2敗

2012年度第38回西日本バレーボール大学男子選手権大会(6/21～24広島県立総合体育館)結果：準優勝

2012年度全日本男子バレーボール東西選抜優勝大会(7/14～15日本体育大学)結果：ベスト4【1-3中央大、0-3東亜大、1-3東海大】

●硬式野球部

阪神大学野球春季リーグ戦(4/1～5/14南港中央野球場他)1部：3位6勝5敗0分(勝ち点3)

●サッカー部

関西学生サッカーリーグ戦(前期)(4/7～6/24大阪長居スタジアム)

1部：7位4勝5敗2分(勝ち点14)【2-0近大、1-0関西大、1-2桃院大、3-3阪南大、3-4同大、1-4関院大、1-0大院大、1-0大体大、3-3立命大、1-4京産大、1-4びわこ大】

関西学生サッカーリーグ戦(前期)(5/4～6/30各大学グラウンド)

B1(Cブロック)2位5勝1敗3分(勝ち点18)【1-1京園大、4-3大院大Ⅱ、8-0びわこ大Ⅲ、7-0関西大C、2-2龍谷大、7-1立命大Ⅲ、5-4阪南大Ⅲ、1-2同大Ⅱ、3-3京産大】

B2(Bブロック)7位2勝6敗1分(勝ち点7)【2-4関学B2、1-0立命大Ⅱ、1-5阪南大Ⅱ、0-5びわこ大Ⅱ、2-4関大US、1-3大院大、2-2同大I、0-2大教大】

2012年度第41回 関西学生サッカー選手権大会(5/6～6/2J- GREEN堺)4回戦敗退：3回戦4-0龍谷大、4回戦1-4阪南大

●スキー競技部

第55回全関西学生春季季節外競技会(5/27グリーンピア三木)【団体】4位

●剣道部

大阪学生剣道選手権大会(4/22摂南大学体育館)

【男子個人】ベスト8：古賀空(スポーツ2年)・ベスト16：高橋翔太(経済3年)

【女子個人】3位：水森早紀(文コミ3年)・ベスト16：坂野いづみ(スポーツ3年)

第60回関西学生剣道選手権大会(5/13舞洲アリーナ)

【男子個人】ベスト32：赤川祥太郎(電子情報通信3年)【女子個人】3回戦敗退：水森早紀(文コミ3年)

第57回西日本学生剣道選手権大会(5/26福岡市民体育館)

【男子団体】1回戦敗退【女子団体】2回戦敗退

第43回大阪学生新人剣道選手権大会(6/17堺市立大浜体育館)

【男子団体】ベスト4【男子個人】ベスト16：奥村綺基(経済1年)

【女子個人】ベスト8：栗野文那(スポーツ2年)

第60回全日本学生剣道選手権大会(7/7日本武道館)

【男子個人】1回戦敗退：赤木祥太郎(電子情報3年)

大阪府学生剣道選手権大会(8/26関西大学中央体育館)

【団体】ベスト8：男子団体Bチーム・女子団体Aチーム並びにBチーム

●バドミントン部

大阪学生バドミントン選手権大会(4/11～18大阪市中央体育館)

【男子ダブルス】ベスト4：武田駿(スポーツ4年)・西岡稔真(スポーツ2年)組・ベスト8：大西優貴(経済3年)・戸田晋太郎(経済3年)組

【男子団体】2部降格【女子団体】2部残留

関西学生バドミントン春季リーグ戦(5/4～24各大学体育館)

【男子】3部1位：5勝【3-2関外大、5-0和歌大、5-0京学大、5-0大体大、3-2神学大】：入替戦3-1京大

【女子】4部1位：5勝【3-2大谷大、4-1関福大、4-1京府大、4-1京外大、3-2奈女大】：上位決定戦3-0京教大・入替戦3-1関外大

※上記の結果、男子2部女子3部へそれぞれ昇格

平成24年度関西学生バドミントン選手権大会(6/8～25大阪市中央体育館)

【男子シングルス】B組：ベスト8：杉浦大暉(交通機械1年)

【女子シングルス】B組：3位：中野宏美(スポーツ4年)・森本智美(スポーツ1年)

【女子ダブルス】B組：ベスト8：中野・杉本理紗(経営3年)組

●空手道部

第46回関西学生空手道個人選手権大会(4/29兵庫県立総合体育館)

【男子個人形】ベスト8：小北剛志(経済2年)・服藤克哉(生活2年)

第50回西日本大学空手道選手権大会(5/20近畿大学記念体育館)【男子団体】ベスト16【女子団体】ベスト8

第56回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦(7/1舞洲アリーナ)

【男子個人組手】2回戦敗退：榊田駿介(スポーツ4年)

内閣総理大臣杯第55回全国空手道選手権大会(6/30～7/1東京体育館他)

【女子団体形】3位【女子団体組手】ベスト8【女子個人組手】ベスト16森本奈美(環境デザイン3年)

平成24年度中国地区空手道選手権大会(7/14～15広島市中区スポーツセンター)

【成年女子組手個人】準優勝：大原うる実(文コミ1年)

第32回九州ブロック大会空手道競技大会(7/21～22沖縄県立武道館アリーナ)

【成年男子軽量級個人組手】優勝：田代峻(経済2年)

●弓道部

関西学生弓道新人戦(3/25～4/15各大学弓道場)二回戦敗退：一回戦：45-19京府大；二回戦：34-44兵庫県

大阪府学生弓道選手権大会(5/20大阪城弓道場)

【団体】優勝：男子Bチーム・女子Bチーム

第56回関西学生弓道選手権大会(5/26～27グリーンアリーナ神戸)

【個人・男子】5位：広瀬雄大(都市創造2年)

●少林寺拳法部

大阪府民大会(7/1大阪市中央体育館)

【男子段外の部】優勝：奈良和記(生活環境2年)・森田倫功(経済2年)

【男子二段の部】優勝：高橋快(商2年)・谷口尊信(経済1年)

【女子三段以上の部】2位：倉松瑞樹(スポーツ2年)・宮迫夕里(スポーツ1年)

【男子有段の部】3位：田淵雅敏(スポーツ3年)・田淵(東大阪中央道院)

関西学生大会(7/16ベイコム総合体育館)

【男子段外の部】優勝：奈良・森田

【男子二段以上の部】優勝：田淵雅・富田裕二(スポーツ1年)

【男女有段単独演武の部】優勝：倉松

【女子二段以上の部】2位：上野美咲(スポーツ3年)・宮迫

【総合順位】3位

●柔道部

全日本ジュニア柔道体重別選手権近畿予選(7/8兵庫県立体育館)

【男子個人】66kg級：3位：松下勇次(経営2年)※全日本ジュニア体重別選手権大会出場決定

●ゴルフ部

関西女子2・3部校学校対抗戦(4/20太子カントリークラブ)【団体】2部2位最優秀賞：小猿裕子(スポーツ4年)

関西学生女子連盟杯(4/24・25柳生カントリークラブ)13位タイ：小猿・19位タイ：守随麻衣(経済1年)・21位タイ：種池朱李(スポーツ1年)

関西男子2・3部校学校対抗戦(5/9～10有馬ロイヤルゴルフクラブ)【団体】2部2位

関西女子1部校学校対抗戦(5/15・16城陽カントリークラブ)【団体】1部6位

関西学生男子連盟杯(本戦)(5/22～24城陽カントリークラブ)26位タイ：松田好司(経済3年)・29位タイ：空山侑誠(経済1年)・38位タイ：金子将也(経済2年)

関西学生男女春季新人戦(6/18大阪ゴルフクラブ)

【男子個人】國場一生(文コミ2年)(48/48:96)垣内琢哉(経済1年)(41/36:77)

【女子個人】長谷川萌(経済2年)(44/48:92)守随麻衣(経済1年)(40/38:78)種池朱李(スポーツ1年)(39/40:79)

関西学生男女6月度月例杯(6/19千刈カンツリークラブ)

【男子個人】3位T:阪本貴之(経営3年)(37/42:79)・金子将也(経済2年)(39/40:79)

11位T: 空山侑誠(経済1年)(42/40:82)・奥田健司(経済2年)(40/42:82)

【女子個人】優勝:守随麻衣(経済1年)(38/41:79)・5位:種池朱李(スポーツ1年)(45/39:84)6位:田中蘭子(スポーツ4年)(44/42:86)・7位T:長谷川萌(経済2年)(46/43:89)

※上記の結果【男子】金子【女子】守随が月例大会出場権獲得
関西学生ゴルフ選手権大会(予選)(7/2三木ゴルフクラブ)

【個人戦】10位T: 奥田健司(経済2年)(37/36:73)24位T: 空山侑誠(経済1年)(38/37:75)36位T: 影山拓真(スポーツ2年)(40/37:77)・松田好司(経済3年)(39/38:77)47位T: 平野亮治(スポーツ2年)(38/40:78)60位T: 阪本貴之(経営3年)(39/40:79)67位T: 金子将也(経済2年)(39/41:80)77位T: 楠田栄紀(経済1年)(42/39:81)77位T: 小西祥平(経済3年)(41/40)

以上9名については関西学生ゴルフ選手権に出場権獲得

関西女子学生ゴルフ選手権大会(予選)(7/10三木ゴルフクラブ)

【個人】7位T:田中蘭子(スポーツ4年)(39/35:74)・17位T:小猿裕子(スポーツ4年)(38/40:78)17位T:守随(38/40:78)・25位T種池(43/39:82)・30位T:長谷川(42/42:84)

関西学生ゴルフ選手権大会・関西女子学生ゴルフ選手権大会(8/6～8伏尾ゴルフ倶楽部)

【個人】(男子)22位T:金子将也(経済2年)(1R:73/2R:74/3R:76)43位T: 平野亮治(スポーツ2年)(1R:74/2R:72/3R:85)43位T:松田好司(経済3年)(1R:82/2R:74/3R:75)

(女子)7位T:小猿裕子(スポーツ4年)(1R:72/2R:75/3R:78)

※日本学生選手権大会出場決定

●準硬式野球部

平成24年度西都6大学準硬式野球春季リーグ戦(3/21～5/2ベイクム野球場他)1部4位:5勝5敗2分

平成24年度関西地区大学準硬式野球トーナメント大会1次(5/3～6甲南大学野球場他)二回戦敗退

平成24年度西都6大学準硬式野球連盟新人戦(6/23～30桃山学院大学野球場他)【1回戦6-5奈教大、2回戦12-10京橋大、決勝8-13桃院大】

※準優勝

●サイクリング部

第32回西日本学生選手権自転車競技大会(5/6向日町競輪場)

【スプリント200m】3位:岩指翔大(スポーツ2年)

関西トラックフェスタシリーズNo.2(6/24日大津びわこ競輪場)

【ポイントT2-T3】準優勝:大倉隆慈(スポーツ2年)

●ライフル射撃部

関西学生オープン選手権大会(4/7～8能勢射撃場)

【10mS60】/600点:552点30位:安本尚史(電気情報通信4年)550点32位:岡田直也(情報システム4年)518点74位:豊田太郎(情報システム3年)517点75位:坊大輔(経済4年)

春季全関西学生ライフル射撃選手権大会(5/11～13能勢射撃場)

【ライフル団体】8位/10校【ピストル団体】1位/10校

【ライフル個人】564点/600点:19位:岡田直也(情報システム4年)

【ピストル個人】417.6点:1位:安本尚史(電気情報通信4年)415.2点/2位:豊田太郎(情報システム3年)405.3点/7位柳澤康太(電気情報通信4年)

●テコンドー部

ONE OPEN TAEKWONDOO2012(4/1 長崎市立鳴見台小学校体育館)

【一般男子:上級(-54～58kg合同級)】3位:横井智行(文コミ4年)

【一般男子:上級(-63kg以上合同級)】2位:堀尾和行(機械4年)

第10回JAPAN W.A.T.A.オープン国際テコンドー選手権大会(4/22 堺市立大浜体育館)

【一般男子】特別階級シニア男子ウェルター級・優勝:江畑秀範(スポーツ2年)シニア男子初級フライ級・2位:横枕祐樹(経済2年)・ライト級・優勝:瀬川祐也(経営2年)

第8回大阪府テコンドー選手権大会(6/3 大阪府立住吉スポーツセンター)

【一般男子:-54kg級(上級)】優勝:横井智行(文コミ4年)

【一般男子:-80+80kg級(上級)】優勝:江畑秀範(スポーツ2年)

【一般男子:-63～74kg級(初級)】優勝:和久貴司(文コミ2年)

第4回愛媛テコンドーオープン大会(7/15 愛媛県立新居浜南高校体育館)

【一般男子:-58kg級(上級)】優勝:横井智行(文コミ4年)

2012LINX TAEKWONDO FESTIVAL(8/19 池田市立五月山体育館)

【一般男子(上級):-80kg級】優勝:江畑秀範(スポーツ2年)3位:堀尾和行(機械4年)

【一般男子(上級):-58kg級】3位:横井智行(文コミ4年)

【一般男子(中級):-68kg級】優勝:牛窪弘志(経済4年)

【一般男子(中級):-63kg級】3位:杉森淳(流通4年)同3位:東知輝(経済3年)

【一般男子(初級):-74kg級】優勝:瀬川祐也(経営2年)

【一般男子(初級):-63kg級】3位:和久貴司(文コミ2年)

【団体総合】8位/19校

●アーチェリー部

男子第52回女子第47回関西学生アーチェリーリーグ戦及び第11回ExtraMatch(4/1～5/6各大学ラウンジ)

【男子団体】6位1勝5敗【女子団体】4位1勝3敗

●女子硬式庭球部

関西学生春季テニストーナメント大会(予選)(4/28～5/8各大学テニスコート)

【女子シングル】優勝:青山美姫(流通4年)・山口藍(スポーツ4年)・鈴木麻友(スポーツ3年)・平岩笑笑(経済1年)・準優勝:斎藤絢(スポーツ2年)・川筋美奈(経営2年)

【女子ダブルス】優勝:鈴木・横山菜里(3年)組・早瀬楓(文コミ3年)・村田菜奈(商1年)組

第88回関西オープンテニス選手権大会(5/14～20鞠テニスセンター)

【女子シングルス】ベスト8:齋藤・ベスト16:鈴木【女子ダブルス】優勝:鈴木・横山菜里(文コミ3年)組

第87回毎日オープンテニス選手権大会(5/20～26鞠テニスセンター)

【女子シングルス】ベスト16:鈴木・岡本佳奈(スポーツ2年)・山口【女子ダブルス】優勝:鈴木・横山組

関西学生春季テニストーナメント大会(本戦)(5/29～6/4鞠テニスセンター)

【女子シングルス】ベスト16:岡本・ベスト36:山口【女子ダブルス】ベスト16:岡本・齋藤組

石川県国民体育大会予選(6/2～3・6/30・7/1大徳テニスコート)

【女子シングルス】準優勝:大場由莉香(文コミ2年)

関西学生チャレンジテニストーナメント大会(6/9～6/28各大学テニスコート)

【女子ダブルス】優勝:柳瀬洋子(流通4年)・山口組【女子シングルス】ベスト16:横山菜里(文コミ3年)

2012ダンロップ第81回東海中日テニス選手権大会(7/9～7/15東山公園テニスセンター)

【女子ダブルス】ベスト8:鈴木・横山組【女子シングルス】ベスト16:鈴木

●体操同志会

第54回関西学生体操選手権大会(4/14～15向日市民体育館)

男子個人総合:43位:森田竜二(文コミ2年)44位:辻典弥(スポーツ4年)

女子個人総合:37位:高橋麗奈(文コミ2年)

●ソフトボール部

関西学生ソフトボール春季リーグ戦(4/8～5/29万博公園スポーツ広場)3部4位0勝3敗

●ハンドボール部

関西大学ハンドボール連盟春季リーグ戦(4/7～5/5各大学体育館)6部5位2勝4敗勝4点

●陸上競技部

第65回西日本学生陸上競技対校選手権大会(7/6～8西京極総合運動公園陸上競技場)

【男子400mハードル】6位:堤上総(経営3年)

●日本拳法部

第16回西日本学生拳法選手権大会(4/22大阪府立体育館)

【団体】一回戦敗退

第20回春季大阪府民体育大会(5/20大阪市立中央体育館)

【個人】二回戦敗退

第13回西日本学生拳法個人選手権大会(6/20吹田市立武道館)

【個人】一回戦敗退&二回戦敗退

全日本拳法総合個人選手権大会(予選)(7/15吹田市立武道館)

【団体】ベスト16:鈴木一生(スポーツ2年)

校友会からのお知らせ

校友会ホームページに関するアンケート結果

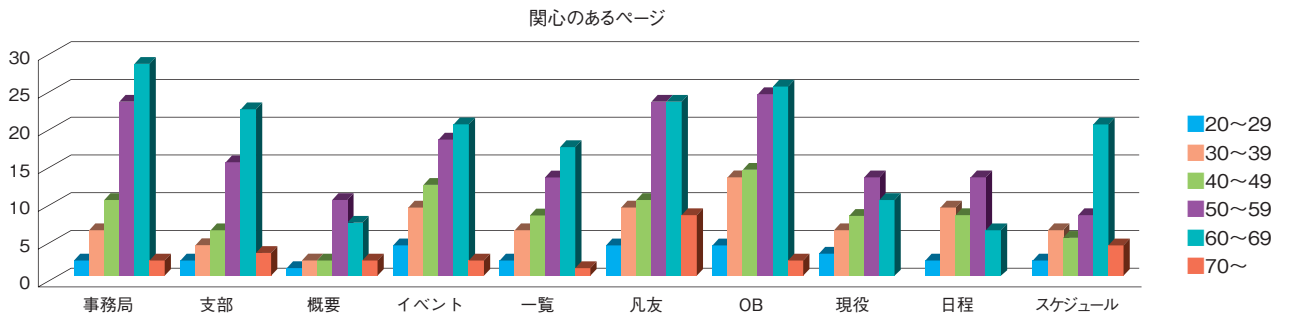
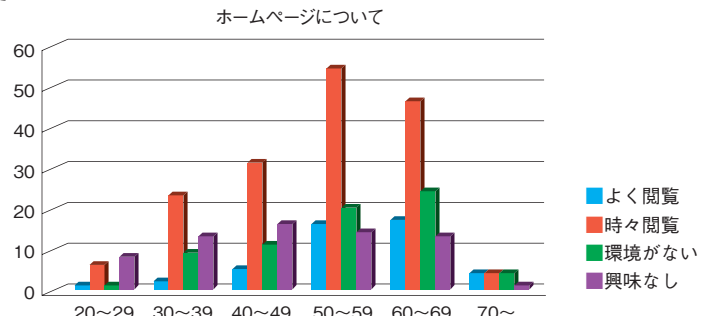
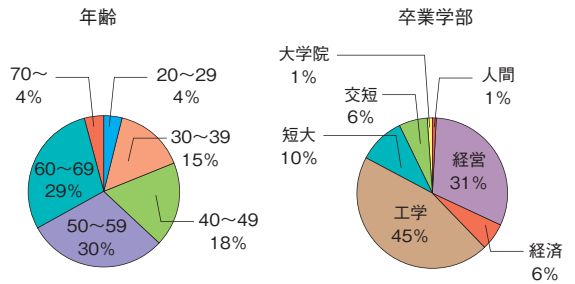
凡友81号で実施いたしましたアンケートで370名の校友の皆様から返信をいただきました。前回(平成22年10月実施、返信705名「凡友」に関するアンケート)と比べますと、返信数は減少しておりますが年齢構成、卒業学部はほぼ同じ比率で返信をいただいております。

集計結果をみますと50才以上の方々から6割を超える返信をいただいておりますが、ホームページを閲覧する環境がないとお答えいただいた方も2割ほど多くおられることも確認できました。

前回アンケートではホームページをご覧になられたことがある方は2割強ほどでしたが、新ホームページにつままして

は、6割を超える方が定期的にご覧になられています。また、ホームページが見やすくなったのご意見を頂くとともに、各ページにつままして興味をもってご覧いただいていることが分かりました。

現在、yahoo等検索エンジンに「大阪産業大学」と入力しますと、上位に「大阪産業大学校友会」がヒットします。多くの方々をご覧になられている結果だと思っております。校友会では大学とも連携し、大阪産業大学の情報を発信する、より良いホームページへの充実をはかっていきたいと思っております。
(広報事業部)



お悔やみ

以下の方がお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

- 人間環境学部・教授
桂川 光正氏 平成24年3月10日 ご逝去
- 経済学部・元教授
大川 勉氏 平成24年9月27日 ご逝去
- 福嶋 勲氏 (S26交短連) 平成19年11月 ご逝去
- 種部 朋之氏 (S38交短連)
- 野間 宗肥氏 (S41短 自)
- 橋本 勲武氏 (S44短 自)
- 重田 義明氏 (S45土 木)
- 寺田 洋一氏 (S45交 機)
- 甲谷 昌克氏 (S48短 自) 平成17年12月24日 ご逝去
- 牧野 裕之氏 (S50短 自) 平成11年8月 ご逝去
- 脇坂 正照氏 (S50短 自) 平成21年2月 ご逝去
- 玉野 明平氏 (S53経 営)
- 大表 弘征氏 (S53短 自) 平成23年9月29日 ご逝去
- 清水 啓行氏 (S54経 営) 平成24年1月12日 ご逝去
- 柏原 昭博氏 (S54経 営)
- 富永 浩一氏 (S55短 自) 平成20年10月 ご逝去
- 藤原 孝紀氏 (S56経 営)
- 堀 久人氏 (S57経 営)
- 泉 栄彦氏 (S58経 営)
- 山中 定則氏 (H 6経 済)
- 大直 弘氏 (H 8土 木) 平成23年9月15日 ご逝去
- 三谷 浩一氏 (H 8短 自)
- 長阪 浩氏 (H 10経 営)
- (平成24年9月10日現在)

退職者【大学】

(平成24年3月31日付)

- | | |
|------------|-----------|
| 教養部教授 | 東 好男(定年) |
| 人間環境学部教授 | 平井 富弘(定年) |
| 人間環境学部教授 | 福田 和悟(定年) |
| 人間環境学部教授 | 三野 耕(定年) |
| 経営学部教授 | 津田 盛之(定年) |
| 経営学部教授 | 宮下 國生(定年) |
| 経済学部教授 | 西岡 教明(依願) |
| 経済学部教授 | 横田 高明(定年) |
| 経済学部准教授 | 花野 元哉(定年) |
| 工学部教授 | 金子 和博(定年) |
| 工学部教授 | 竹嶋 祥夫(定年) |
| 工学部教授 | 綱脇 恵章(定年) |
| 工学部教授 | 藤井 信夫(定年) |
| 工学部教授 | 馬込 正勝(定年) |
| 工学部准教授 | 小林 信雄(定年) |
| 短期大学部准教授 | 高萩 敏男(依願) |
| 入試センター入試課長 | 大久保俊男(定年) |
| キャリアセンター | 浅田まさ子(依願) |
| 総合図書館次長 | 渡辺 正宏(定年) |

(敬称略)

大阪産業大学・短期大学部OB、OGの皆様、こんにちは。
大学祭実行委員会です。

第47回『阪駒祭』開催

11月2日(金)～4日(日)



BENI

今年のテーマは在学生、地域の方々、OB・OG、すべての来場者楽しんでもらえる大学祭を目指して「BE HAPPY!!!」に決定しました。

吉本興業のお笑い芸人(出演者・近日公開)による爆笑お笑いLIVEや、いま若者に大人気のBENI(ベニ)による音楽LIVE、毎年恒例の学生プロレスといった楽しい企画や、今年は本学主催のホームカミングデーやOSUソニック(プロジェクト発表)といった新しい企画も数多く準備しております。ご家族やご友人お誘い合わせのうえ、たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

また、新しくなりました阪駒祭のホームページも随時更新しておりますのでご覧いただければ嬉しく存じあげます。

<http://club.osaka-sandai.ac.jp/~gakusai/index.html>

※今年度から安全面を考慮して大学祭期間中の飲酒が禁止になりました。ご理解ご協力の程、よろしく申し上げます。

産大名物「校友会テント」

大学祭開催期間中、野外ステージ近くに「校友会テント」を設置。飲み物や軽食を無料サービスします。ご友人、ご家族連れでお越しくださいね!



会員データ

(平成24年9月10日現在)

- 卒業生数…………… 83,372名
- 物故者数…………… 657名
- 重複卒業生数…………… 2,077名
- 住所不明者数…………… 21,310名
- 会員数…………… 81,295名
- 連絡可能会員数…………… 59,328名

第23回校友会親睦ゴルフ大会

9月12日(水)、滋賀県大津市にある名門ゴルフコース、瀬田ゴルフクラブ・東コースにて校友会親睦のゴルフ大会が開催されました。

当日は、晴天に恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。校友会員・学園教職員(35名)とご友人、総勢40名が参加され、素晴らしいプレーが続出。今回は、校友会員の参加が多少増えて、OPEN参加者が少なくなりました。

優勝は、片山二一氏(S45交機)です。前半は、手堅くスコアをまとめられ、後半に入ると多少ショットの乱れがありましたが、ハンデキャップに恵まれ優勝されました。美内会長より、第23回優勝トロフィーと副賞が授与され、第23回校友会親睦ゴルフ大会は無事終了いたしました。



校友会親睦ゴルフ大会 10位までの成績

順位	氏名	グロス	HDCP	NET
1	片山 二一(S45交機)	92	21.6	70.4
2	西出 広勝(OPEN)	84	12	72
3	日野 晋吾(S51経営)	95	21.6	73.4
4	久保 雅洋(S51経営)	85	10.8	74.2
5	中西 純一(サテライト事務局)	91	16.8	74.2
6	助川 浩一(H2経営)	91	16.8	74.2
7	大橋 正典(OPEN)	95	20.4	74.6
8	山口 義明(S56交機)	104	28.8	75.2
9	福原 市郎(OPEN)	97	21.6	75.4
10	柿木 正章(S46経営)	89	13.2	75.8

編集後記



東日本大震災から1年半が経ち、被災地では、復旧・復興に全力で取り組み、頑張っています。

「産大OBからの提言」第2回は経営学部の関係者の方々には8月上旬の暑い中お集まり頂き、梅田サテライトキャンパスで開催致しました。恩師の先生方からは、70年代初めの本学困窮時代の様子を。OBからは、卒業後の苦労話し等々貴重な内容の座談会でした。

これからシリーズ化して参りますので、ご意見・ご要望等があれば事務局までご連絡ください。又、表紙の写真はギネス認定の世界一大きい「正四尺玉花火」です。

(広報事業部 梅原 一男)

校友会支部一覧(設立順)

平成24年9月20日現在

支部名	支部長	事務局(連絡先)	メールアドレス
岡山県支部	堀野 宏樹	TEL.086-275-4364	jimukyoku@osu-okayama.net
香川県支部	長田 恒久	TEL.0875-56-6157 大久保一志	jimukyoku@osu-kagawa.net
大学支部	森川 勝吉	TEL.072-875-3001 大阪産業大学内	jimukyoku@osu-daigaku.net
愛媛県支部	古瀬 卓夫	TEL.089-966-6184 渡辺計	jimukyoku@osu-ehime.net
大分県支部	小畑 京治	TEL.097-593-1606 姫野一彦	jimukyoku@osu-oita.net
兵庫県西支部	伊藤 茂男	TEL.0792-92-4164 (株)イトデンエンジニアリング内	jimukyoku@osu-hyogonishi.net
高知県支部	濱崎 勲	TEL.0887-54-5215	jimukyoku@osu-kochi.net
大阪北河内支部	三浦 政治	TEL.072-884-4583	jimukyoku@osu-kitakawachi.net
奈良県支部	森田富士男	TEL.0742-24-5903	jimukyoku@osu-nara.net
和歌山県支部	山西 義彦	TEL.073-487-3356	jimukyoku@osu-wakayama.net
大阪中・南河内支部	松田 始	TEL.06-6746-0014 今村彰隆	jimukyoku@osu-nakakawachi.net
長崎県支部	栗原 雄治	TEL.095-838-2063 (有)平尾ダンボール	jimukyoku@osu-nagasaki.net
三重県支部	森河 孝弘	TEL.0599-55-3617	jimukyoku@osu-mie.net
関東支部	井上 静也	FAX.045-941-5202	jimukyoku@osu-kanto.net
新潟県支部	内山 義雄	TEL.0258-82-1212	jimukyoku@osu-niigata.net
福井県支部	早瀬 俊雄	TEL.0770-27-1610	jimukyoku@osu-fukui.net
鳥取県支部	前田 忠雄	TEL.0859-26-1803 田村謙介	jimukyoku@osu-tottori.net
広島県支部	重見 定	TEL.0826-46-7011	jimukyoku@osu-hiroshima.net
大阪市支部	石本 理	TEL.06-6652-5675 高見新一	jimukyoku@osu-osaka.net
鹿児島県支部	有馬順一郎	TEL.099-256-7403 山本誠也	jimukyoku@osu-kagoshima.net
北海道支部	浜田 修平	TEL.0138-57-9126	jimukyoku@osu-hokkaido.net
日産大阪支部	鮫島 好徳	TEL.06-6659-0835	jimukyoku@osu-nissan.net
福岡県支部	石松 雅博	TEL.092-681-1295	jimukyoku@osu-fukuoka.net
兵庫県南支部	赤田 護	TEL.078-583-1280 西山均	jimukyoku@osu-hyogominami.net
宮崎県支部	三浦 剛次	TEL.0982-50-1200 (有)あんしん保険企画	jimukyoku@osu-miyazaki.net
徳島県支部	津川 茂	TEL.088-687-0136 芝野光	jimukyoku@osu-tokushima.net
埼玉県支部	鈴木規久男	TEL.042-958-2854 高橋正秋	jimukyoku@osu-saitama.net
兵庫県北支部	岸本 隆男	TEL.0796-55-0997 柴田巧	jimukyoku@osu-hyogokita.net
京都府支部	白藤 中生	TEL.075-761-2366 (株)川端自動車工業所内 大石忠	jimukyoku@osu-kyoto.net
大阪泉州支部	林田 慶弘	TEL.072-277-9088 高野悦治	jimukyoku@osu-senshu.net
台湾校友会	魏 敏智	TEL.886-22-235-7835	jimukyoku@osu-taiwan.net
韓国総同門会	崔 範一	TEL.82-2-2202-6220 洪義晶	jimukyoku@osu-korea.net
滋賀県支部	服部 嘉雄	TEL.077-589-2238	jimukyoku@osu-shiga.net
兵庫県東支部	山田 卓雄	TEL.0798-67-6675 黒川俊広	jimukyoku@osu-hyogohigashi.net
沖縄県支部	吉田 晋	TEL.098-974-7540 具志川光彦	jimukyoku@osu-okinawa.net
静岡県支部	蜂須賀廣志	TEL.054-629-0400 リードシステム(株) 亀沢隆	jimukyoku@osu-shizuoka.net
中国校友会	曹 昱亮	TEL.13902077007	jimukyoku@osu-china.net
富山県支部	針原 英喜	TEL.0765-54-1377 朝倉秀芳	jimukyoku@osu-toyama.net



会員総数81,295名
(平成24年9月10日現在)

ほんゆう
凡友

第83号 大阪産業大学校友会会報

発行日 平成24年10月20日
編集・発行 大阪産業大学校友会 〒574-8530 大東市中垣内3-1-1
フリーダイヤル 0120-84-3040
TEL 072-875-3040(直通) 072-875-3001(内線7730)
FAX 072-875-0398
制作・印刷 (株)廣済堂 〒560-8567 豊中市蛍池西町2-2-1
TEL06-6855-9241

e-mail jimukyoku@osu-koyukai.net
URL <http://www.osu-koyukai.net/>